

市報

うんなん

5

2019
No.174



ラメールミュージカルスクール公演2019 SONG&DANCE「それはジョンのいるところ」(10ページに記事掲載)

- 2ページ 地方創生の取り組み
- 10ページ うんなん日和
- 13ページ わが家のHOPE
- 14ページ 雲南病院だより
- 22ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



雲南市桜まつり
「うんなんの桜はえ～よさこ2019」(11ページに記事掲載)

平成31年度の 主な新規・拡充事業

◆チャレンジ（人材の育成・確保）分野

企業チャレンジ推進事業 New

地域と市内外の企業等が協働し、企業等有するサービス、技術等の企業力を活用した地域課題解決の促進を図るため、事業を推進する人材の配置等を行います。

◆定住基盤の整備（仕事・移住定住・住まい・子育て）分野



仕事分野

移住定住分野



住まい分野



子育て分野



企業誘致推進事業（専門系事務職場の誘致促進） New

若者が魅力を感じる事務系職場を増やすため、県事業を活用して専門系事務職場（IT系事務職場）誘致の取り組みを強化します。

東京23区からの移住支援事業 New

雲南市への移住定住を促進するため、国の新たな制度を活用して、東京23区から市内に移住し中小企業に就職する方もしくは新たに起業をする方に助成を行います。

民間賃貸住宅家賃助成事業 New

雲南市への移住定住を促進するため、市外在住で市内事業所に通勤している方が市内民間賃貸住宅に入居する場合、家賃助成を行います。

移住定住情報発信・相談事業 New

雲南市への移住定住を促進するため、移住希望者や既移住者等が市内事業者の暮らしに関する事業サービスの情報を得やすくするために情報発信等の取り組みを実施します。

移住定住促進事業 拡充

雲南市への移住定住を促進するため、都市圏の移住フェア等に積極的に参加するとともに、専門家を活用して子育てや仕事などの情報発信の強化を図ります。

三世帯同居促進支援事業 拡充

まちづくりの担い手確保等を図るため、子育て世帯が行う三世帯同居のための住宅改修に対し、新たに都市計画区域内の改修にも助成を行うとともに、同区域外への助成額を増額します。

放課後児童クラブ整備事業 拡充

子育て世代の子育てと就労の両立を支援するため、大東小学校区にあるチャレンジクラブの施設の建て替えを行います。

放課後児童対策事業（放課後児童クラブ運営） 拡充

子育て世代の子育てと就労の両立を支援するため、新たに西児童クラブの運営を開始します。

人口の社会増に向けて

松江市・出雲市への人口流出が拡大し、県内外から市内への人口流入も減少している一方、「志」を持った若者

地域と企業等と協働して課題解決先進地へ

「人口の社会増」と「地域課題の解決」をめざし、「人材の育成・確保」と「定住基盤の整備」を促進するため、子ども×若者×大人チャレンジ（人材の育成・確保）分野の既存事業を着実に進めることに加え、新たに市内外の企業等や地域と協働し、企業等有するサービス、技術等の企業力を活用した課題解決の促進をめざします。

さらに、移住・定住を促進するため、Uターン、子育て、仕事、住まい分野を中心に新たな事業ならびに既存事業に積極的に取り組むことにより、課題解決先進地をめざします。

雲南市の人口社会動態

(単位:人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値	△97	△43	13
実績値	△164	△338	△304
県外	転入	425	320
	転出	423	429
	増減	2	△84
松江市・出雲市	転入	359	282
	転出	522	500
	増減	△163	△231

※実績値には、松江市・出雲市以外の県内市町村への転入・転出が含まれます。

の「起業」が一定の雇用を創出しており、雇用や起業をさらに促進する必要があります。また、民間企業から自社のサービスや技術等を活用して雲南市の地方創生や課題解決に協力したいとの申し出があり、地域課題解決の促進に効果的と判断し、今年度より取り組みを行います。

人口の社会増へ向けての「定住基盤の整備」、「人材の育成・確保」に関する平成31年度の取り組みについてお知らせします。

企業チャレンジで地域課題解決の促進

平成31年度 地方創生の取り組み

地域課題の解決に向け具体的な対策実現へ



地域と行政の今後のあり方を検討

向こう10年を見据え持続可能なまちづくりを進めていくために、「地域と行政の今後のあり方合同検討プロジェクトチーム」を結成し、地域、行政それぞれから選出されたメンバーで各種課題への対策を市に提言。

地域の未来をつくる若者チャレンジ



新規雇用と経済効果を創出

3人から8人に雇用拡大した訪問看護事業をはじめ、幸雲南塾を通じて若者の起業がこれまで51人の雇用と約3億円の経済効果を創出。

雲南スペシャルチャレンジ



中高大学生・若者のチャレンジを後押し

中高大学生の国内外での研修・留学、若者の地域課題解決に資する市内での起業・創業に対して資金を提供し、チャレンジ精神あふれる子ども、若者の学びと成長を後押し。

起業型地域おこし協力隊2人の活躍



課題解決と起業の掛け合わせを実践中

都市部で培った経験を活かし、市の課題解決につながる仕事や活動を調査・実践しながら任期以内での起業をめざす。



子ども×若者×大人チャレンジに加えて、

「企業チャレンジ」がはじまります！

雲南市は株式会社竹中工務店、ヤマハ発動機株式会社および特定非営利活動法人ETICと連携協定を締結しました。この協定は、相互に連携を強化し、市内における各企業の取り組みを促進し、市内の地域課題と市民の暮らしの豊かさの創造に資するため締結したものです。また、協定の一環で株式会社竹中工務店の社員を「地域おこし企業人」として政策企画部に派遣する協定も締結しました。

4/11
Thursday

連携協定締結



▲左から速水市長、(株)竹中工務店 佐々木正人 取締役執行役員社長、ヤマハ発動機(株) 藤田宏昭 上席執行役員先進技術本部長、NPO法人ETIC 宮城治男 代表理事

企業チャレンジの概要

株式会社竹中工務店

健康なコミュニティを支える事業の創出
「健康」をキーワードに、住民の皆さんに負担を掛けることのない最新技術等を活用したシステムにより、地域自主組織ごとに地域コミュニティの豊かさに関わる情報を一元化し、健康なまちづくりを地域の皆さんと一緒に取り組んでいきます。



▲健康な地域づくりをサポート

ヤマハ発動機株式会社

ラストマイルの移動課題解決をサポート
ゴルフカートのような電動小型低速車両を活用し、市民の皆さんをはじめ、地域の移動サービス提供者、地域自主組織などと連携・協力し、全国の中山間地で課題となっているラストマイル交通（公共交通のその先、駅・バス停から自宅等の目的地までの移動）の課題解決をサポートしていきます。



▲電動小型低速車両を活用した事業創出

地方創生の一層の推進

・全世代が多様なまちづくりにチャレンジ

課題解決に向けたまちづくりの主体ができており、市内各地で多様な地域づくり活動が展開されています。本年4月からは、全世代のチャレンジを支え、進める「雲南市チャレンジ推進条例」を施行し、地方創生の一層の推進を図ります。

・企業との新たな連携

変化が激しく、複雑化する社会課題に対応するため、地域、企業、行政などさまざまな関係者が協働して役割を担い合うことが求められています。

一方で、人口減少や少子高齢化等の社会課題の解決に関心のある企業から雲南市の地方創生に寄与したい旨の申し出を多数いただいています。市内企業等においても、地域に貢献するさまざまな事業を展開されており、マーケット（市場）が縮小する中でも、新たな事業創出を模索する動きがあります。

「企業チャレンジ」スタート

本市では、今年度より新たに、地域と市内外の企業が協働し、課題先進地域である雲南市の社会課題をともに解決していく「企業チャレンジ」をスタートさせます。新しい価値創造・開発の場として、この地域だからこそできる新たなチャレンジを生み出していきます。

これを通じて、市内での新たな事業創出や移住定住につなげ、人口の社会増の実現を図ります。

社会課題解決の先導役へ 雲南ソーシャルチャレンジバレー

これまでの「子ども×若者×大人チャレンジ」に、新たに「企業チャレンジ」を加えて、地域全体で社会課題を解決する「ソーシャルチャレンジ」の取り組みを進めます。このチャレンジが同様の課題を抱える全国の先導役として、世界のICT（情報通信技術）分野で最先端を走るアメリカのシリコンバレー（ICTの一大拠点）のように、雲南市が日本のチャレンジの最先端を走ることをめざします。

地域の未来をつくるチャレンジャーを生み出す仕掛けが「幸雲南塾」です。
塾生をはじめとし、多様な若者が仲間や地域を巻き込み、地域課題解決につながるビジネスモデルが生まれています。

地域をよくする仕事をつくる！
若者チャレンジ

将来を担う人材を育む！
子どもチャレンジ

幼児から高校まで一貫したプログラムで、社会を生き抜く力を子どもたちが主体的に身につけることをめざします。
学校・家庭・地域・NPO・行政が連携して、質の高いキャリア教育を進めています。

雲南ソーシャル
チャレンジバレー

子ども×若者×大人×企業チャレンジ
による地域課題の解決

企業チャレンジ

住民主体の地域づくり促進！
大人チャレンジ

地域に求められるコミュニティ機能を自分たちで補う仕組みが地域自主組織にはあります。
地域と行政が協働し、「地域でできることは、地域で」行う、課題解決型の自治が行われています。

雲南ソーシャルチャレンジバレーのイメージ図

第1章 総 則

第1条 目的

第2条 定義

第3条 基本理念

各主体の責務および役割

第4条～第6条 市、市民、事業者それぞれの責務および役割

第7条 市、市民および事業者の協働

第2章 環境の保全および創造に関する基本的施策

施策の基本方針等

第8条 施策の基本方針

第9条 環境基本計画

第10条 環境基本計画との整合

第11条 年次報告

環境の保全および創造に関する施策

第12条 環境影響評価の推進 第13条 規制の措置 第14条 財政上の措置

第15条 資源の循環的な利用の推進 第16条 地球環境の保全に関する国際協力の推進

第17条 環境保全等に関する学習 第18条 環境の保全活動に関する支援等

第19条 情報の収集および提供 第20条 監視体制の整備 第21条 施策の推進体制

第22条 雲南市環境会議

第3章 環境審議会

第23条～第30条

雲南市環境審議会条例は既に制定済みですが、新たに環境基本条例を制定する場合には、ひとつに統合される例が多いことから、雲南市においても既存の雲南市環境審議会条例を廃止し、雲南市環境基本条例の中に統合しました。

●環境保全に協働で取り組みます

地球温暖化による異常気象や気候変動は大規模な自然災害を引き起こし、どこでも容易に起こりえるものとして、私たちの身近なものになりつつあります。地球に負荷を与えているのは市民生活や事業活動そのものですから、それぞれの立場同士が力を合わせ協働で取り組んでいくことが重要です。

●各主体の責務と役割

雲南市環境基本条例には、市、市民、事業者それぞれの責務と役割、そして協働の原則について規定しています。特に市民および事業者の責務と役割としては、大切な資源やエネルギーの節約や廃棄物の発生を抑えるなど、日常生活や事業活動において、環境になるべく影響を与えないための工夫と取り組みをお願いしています。そこで環境の保全等に自ら積極的に取り組むと同時に、さまざまな活動に協力いただくことについてもお願いしています。

●環境の保全および創造に関する基本的施策

市は、条例第9条に基づき、「雲南市環境基本計画」を策定し、環境の保全等に関する施策を総合的かつ計画的に実施しています。

また、環境基本法に準拠した各種施策について、積極的に取り組むことを明記しています。

「雲南市環境基本条例」 を制定しました

6月5日から施行します

平成31年3月、雲南市は「雲南市環境基本条例」を制定しました。雲南市における環境保全と創造についての基本的な理念や施策等を定めた内容となっていますが、この条例制定をきっかけに、これまで以上に活動を活発化させ、身近な取り組みから、地球全体の環境保全につなげていくことが重要だと考えます。

雲南市環境基本条例の概要

条例は、第1章から第3章まで、全部で30条の条文で構成されています。前文と構成概要は次のとおりです。

雲南市環境基本条例

前文

広島県境に位置する雲南市最高峰、毛無山の頂に立つと、はるか遠くに宍道湖、島根半島、日本海を見渡すことができる。眼下の緑なす山々では、龍頭・八重の名瀑が溪谷を刻み、桜咲く川辺から、コウノトリの親子が青空高く飛び立つ。そして初夏は新月の宵、無数の蛍が小さな光の帯をつくり、交わる。千メートルを超える標高差は、彩りあふれる四季の移ろいと豊かな土地を育み、ヤマタノオロチ神話や銅鐸、たたら誕生を誘った。生命と神話が息づく雲南市を象徴するこれらは、古来先人たちが自然と共に生き、そして自然を受け入れ、プラチナのように輝きながら暮らしてきたことで誕生したものであり、このまちの財産である。

しかしながら、私たちは、豊かさや便利さを得た反面、資源やエネルギーの大量消費や多量の廃棄物の排出によって、身近な環境のみならず、地球全体に負荷をかけてきたことも事実である。また、平成23年の東日本大震災に伴う原子力発電所からの放射能汚染は、取り返しのつかない深刻な爪痕を残した。

雲南市は、世界平和を訴え続けた故永井隆博士の生い立ちの地であり、博士の「如己愛人」の精神に学び、「『平和を』の都市宣言」を行ったまちである。この自覚と誇りを胸に、原子力発電所事故の経験を踏まえ、私たちは安全な暮らしに結び付き、再生可能エネルギーの普及を図ることで、将来的に、原子力に頼らない社会の実現をめざす。

これは、資源の効率的利用や廃棄物削減などの地道な取組とともに、地球規模で起きる極端な気候変動を抑制し、大規模自然災害からの回避にもつながる。そして、全ての人同士が平和に、そして、快適に、この星で住み続けることにも結び付くものと確信する。

森で生まれたひとしづくは、大河を経て海に流れ、やがて雲となって再び森に雨を降らせる。私たちはこの生命の循環システムを改めて認識するとともに、人と自然が共生できる、地球に優しい雲南市を実現することを決意し、この条例を制定する。

コラム

なぜ施行日は6月5日なの？

雲南市環境基本条例の施行日（効力が発生する日）は、6月5日としています。

これは、毎年6月5日が「世界環境デー」、そして「環境の日」と定められていることにちなんでのことです。昭和47年6月5日にスウェーデンストックホルムで開かれた国際連合人間環境会議で「人間環境宣言」と「環境国際行動計画」が採択され、国際連合環境計画（UNEP）が誕生しました。日本とセネガルの共同の提案により、その年の12月の国連総会で6月5日を「世界環境デー」とすることが定められました。日本では、平成5年に環境基本法が成立し、この中で6月5日を「環境の日」と定めています。

雲南市環境基本条例と 雲南市環境基本計画

雲南市環境基本条例に掲げた理念を実現するために「第2次雲南市環境基本計画」を策定しています。（平成30年3月策定）。この計画では、「とを越え水と緑と人が育むエコシティ・雲南」をめざすべく環境像として、3つの基本目標に5つの基本テーマを定め、市民、事業者、行政の三者が連携しながら、雲南市環境会議の開催や太陽光発電の普及、割りばし回収の普及、エコチャレンジの普及といった具体的な取り組みを進めていく内容となっています。雲南市の素晴らしい環境を未来へつなぐためにこの計画の実施について皆様のご理解とご協力をお願いします。

※条例本文と逐条解説（条例を詳しく解説したもの）、第2次雲南市環境基本計画については、市ホームページに掲載しています。インターネット閲覧が可能な方は、ぜひご覧ください。なお、条例や解説等を印刷したものが必要な方は環境政策課へ問い合わせください。

■問い合わせ先

環境政策課
0854-401033

平成31年度雲南市職員採用試験(平成32年度採用)受験案内

平成32年4月1日採用予定の職員採用試験を行います。受験希望の方は、受付期間内に受験申込書を提出してください。

詳細は雲南市ホームページ(<http://www.city.unnan.shimane.jp>)をご覧ください。

1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
一般事務 (大学卒業程度)	各若干名	(1)昭和60年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方。 (2)学歴・性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。
土木 (短大・高専卒業程度)		(1)昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方。 (2)性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。
建築 (短大・高専卒業程度)		(1)昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方。 (2)学歴・性別は問いません。 (3)日本国籍を有する方に限ります。

2. 受付期間

5月7日(火)～6月6日(木)

※受付時間は、8時30分から17時15分まで(土・日・祝日を除く)。

3. 試験日および試験会場

区 分	試 験 日	試 験 会 場
第1次試験	6月23日(日)	雲南市役所 (雲南市木次町里方521-1)
	受付時間 8:30～8:50	
	試験開始 9:15～	

※第2次試験を7月中旬～下旬ごろに予定しています。

※職員採用試験を通じて収集した受験者の個人情報、職員採用試験および職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的とし、それ以外の目的のために使用することはありません。

問い合わせ先 人事課 ☎ 0854 - 40 - 1021
〒699-1392 雲南市木次町里方521番地1
E-mail: [jinji@city.unnan.shimane.jp](mailto:jinja@city.unnan.shimane.jp)



シリーズ「雲南市中心市街地活性化」②

にぎわいと魅力あふれる中心市街地をめざして！

シリーズ2回目の今回は、中心市街地活性化基本計画に掲げる主要事業についてお知らせします。

《雲南市中心市街地商業施設整備事業》 事業主体：雲南都市開発株式会社(法定まちづくり会社)

雲南地方ならではの魅力と中心市街地のにぎわいを生み出すまちのシンボル空間として「雲南市中心市街地商業施設」を整備し、地域資源を活用した地産地消レストラン・居酒屋等の商業集積を展開します。

雲南市中心市街地商業施設の名称・シンボルマークとして、選考委員会で選考した結果、「コトリエット(cotorget)」に決定しました。



(事業期間)

- ◆6月下旬 竣工予定
- ◆7月中旬 開業予定

【名称】

コト=遊ぶコト、食べるコト、会うコト、発信するコト、触れ合うコト…など
トリエット=スウェーデン語で広場という意味を合わせた造語。

コト+トリエット=コトリエット(cotorget)

雲南市の新たな名所となる「コトリエット」に、たくさんの「コト」が集まり、スウェーデンの桜広場のように、県内外・海外の人が集い、にぎわい、笑顔あふれる場所になってほしいという思いを込めています。

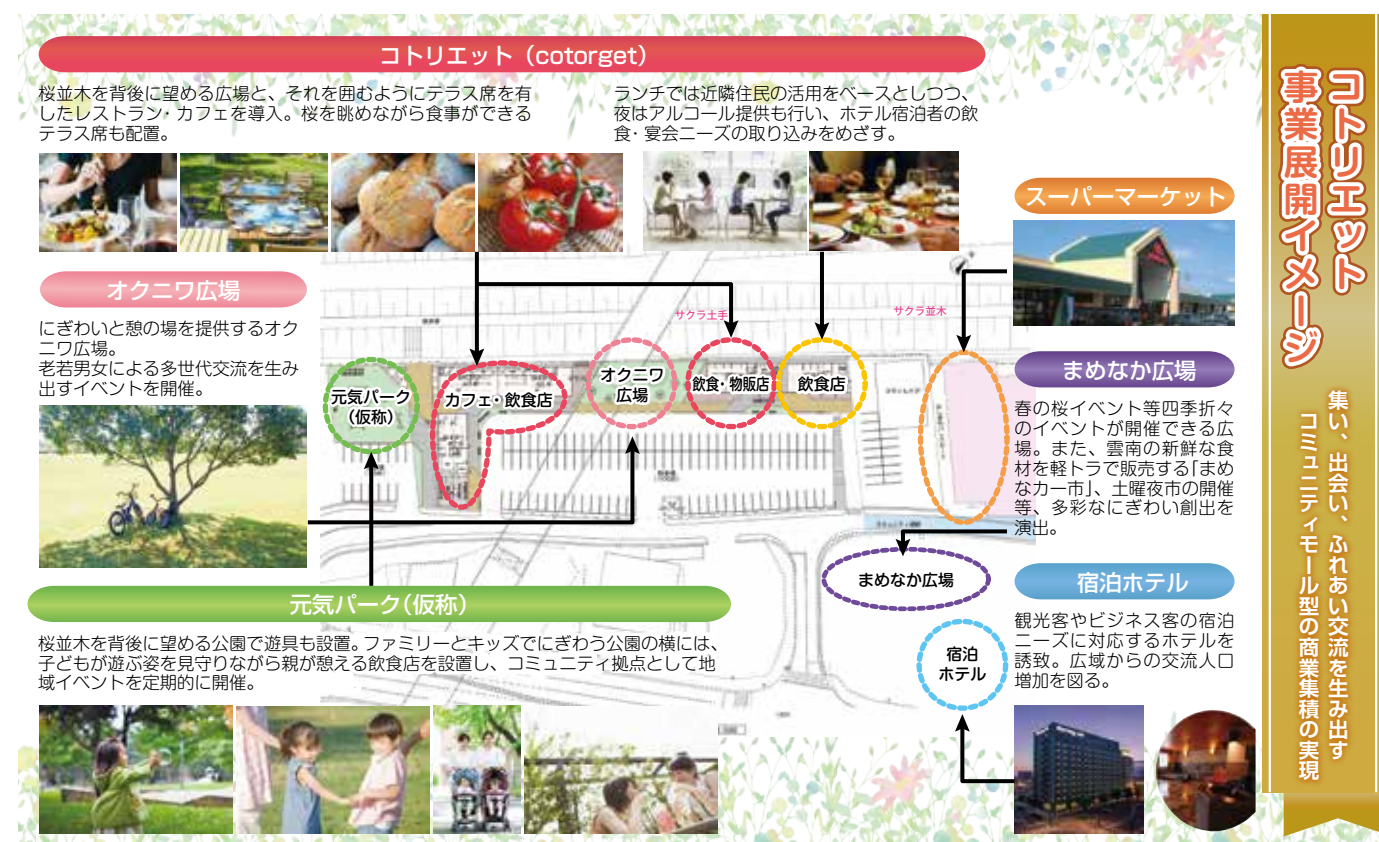
【シンボルマーク】

シンボルマークは、たくさんの「コト=輪」が集まり、重なり、雲南市の中心となる場所(大木)となっていくイメージです。

虹色は、「四季の色・夢・希望」を表現しています。

「コトリエット」でつながる輪が四季を通してつながり大きくなり、さらに県外、海外に向けて情報発信していくイメージです。

情報発信は、上に向かって飛び立つ鳥で表現しました。



4/1

西児童クラブ開所式

放課後児童クラブのサービスが無い小学校区解消に向け、西小学校校庭で建設を進めていた「西児童クラブ」施設が完成し、開所式を行いました。

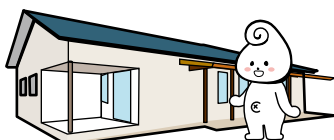
開所式で運営を委託する社会福祉法人たんぽぽの坂



▲決意を述べる坂本理事長

もとひろよし

本宏允理事長は「子どもたちが安全で元気で過ごせ、保護者の皆さんにも安心していただける児童クラブにしたい」と決意を述べられました。



▲西児童クラブの外観

うんなん日和

まちの話題を
紹介します



雲子ちゃん

3/2
3/3

ラメールミュージカルスクール公演

ラメールミュージカルスクール公演 2019 SONG & DANCE「それはジョンのいるところ」が加茂文化ホールラメールで上演されました。

スクールに通う市内・近郊の幼児から高校生48人が1年間の練習の成果を発表しました。約1,000人の観客の前で、清々しい歌声、真剣な演技、エネルギッシュなダンスを披露しました。子どもたちの一生懸命な姿に会場は感動に包まれ、拍手が鳴りやみませんでした。

公演終了後、子どもたちは速水市長から修了証を授与され、1年間の努力をかみしめるとともに、来年度への決意を新たにしました。



▲公演の様子

4/6
4/7

雲南市桜まつり2019

3月上旬から4月下旬までを雲南市桜まつり期間とし、4月6日(土)、7日(日)の2日間、JR木次駅周辺でメインイベントを開催しました。

ステージイベント「うんなんの桜はえ～よさこい

2019」や、100mのロングテーブル「雲南食堂」、こだわりの食を集めた「うんなんスパイス横丁」も開かれ、多くの観光客でにぎわいました。



▲100mのロングテーブル

▲斐伊川堤防桜並木

3/24

サウンドライブしまね in 雲南 「雲の音祭り2019」

アマチュアミュージシャンのための祭典「雲の音祭り2019」が、今年もラメールを会場に開催されました。

これは、公益信託しまね文化ファンド等の助成を受け、島根県各地で開催している「アマチュアミュージックフェスティバル」の一環として行っているもので、雲南会場実行委員会(委員長 菅田茂さん)の主催により開催されました。

当日は、ラメールがライブハウスに姿を変え、雲南にゆかりのある12団体・53名が出演し、約200人の

来場者でにぎわいました。

今年は「キッズ☆ゆめステージ」として、うんなん元気っ子わくわく教室の子どもたちもライブステージに登場。プロのミュージシャンと一緒に本格的なステージを体験しました。拍手を浴びた子どもたちは、「次はもっと難しい曲にも挑戦したい」と意欲燃やしているそうです。

「雲の音祭り」は、来年も3月に開催され、出演者の募集は秋ごろの予定です。



▲キッズ☆ゆめステージでプロと共演！



▲地元からたくさんのバンドが出演

稲田有佑さん・真菜美さんのお子さん



しょうま 匠真ちゃん さえ 紗英ちゃん
(木次町木次)
平成30年5月7日生まれ
元気いっぱいのお二人! お誕生日おめでとう☆☆
これからも家族みんなでたくさん笑って過ごそうね♡

吉川卓男さん・裕子さんのお子さん



しゅんぺい 峻平ちゃん(三刀屋町下熊谷)
平成30年5月5日生まれ
1歳おめでとう! 毎日癒しをありがとう! お兄ちゃんと仲良く、そして元気に大きくなーれ!

細木貴次さん・彩花さんのお子さん



みなと 湊斗ちゃん(大東町上佐世)
平成30年5月13日生まれ
みなちゃん1歳おめでとう!
可愛い笑顔にみんな癒されてるよ♡
元気に大きくなってね!

吾郷中さん・友美さんのお子さん



あいが 愛峨ちゃん(三刀屋町給下)
平成30年5月11日生まれ
愛ちゃん1歳のお誕生日おめでとう!
元気に大きく育ってね♡

安部達也さん・有加さんのお子さん



えみか 咲花ちゃん(木次町東日登)
平成30年5月9日生まれ
1歳おめでとう!
これからもお姉ちゃんたちといっしょに遊んで元気に大きくなってね♡

友塚暁さん・史奈さんのお子さん



みゆ 未唯ちゃん(木次町下熊谷)
平成30年5月31日生まれ
家族みんなが大好きなみゆちゃん♡
みんなの愛情をたくさん受けて大きくなってね!

松本暁さん・直子さんのお子さん



きよせ 清瀬ちゃん(木次町里方)
平成30年5月27日生まれ
きよせちゃん1歳おめでとう!
たくさん笑って、大きく大きくなーれ!

勝平拓也さん・圭梨さんのお子さん



とうま 桐菜ちゃん(木次町新市)
平成30年5月26日生まれ
1歳おめでとう!
いつも楽しませてくれてありがとう!

6月で満1歳(平成30年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで5月7日(火)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

市内企業の生産設備増強に係る企業立地計画の認定

市は、雲南市産業振興条例に基づき、平成30年度中に申請のあった3社の立地計画について、認定書の交付および工場等立地に関する覚書に調印しました。各社とも工場建設や生産設備の増強等により生産性

向上や事業拡大を図る計画であり、市は本計画が新たな雇用の創出と地域経済の発展につながるの期待から、資金面や人材確保の面で支援・協力を行います。



▲左から溝口知事、小山久紀社長(協栄金属工業)、速水市長



▲左から園山泰司社長(明和)、速水市長、高木敏之社長(DEタカキ)

企業名	認定日	立地計画の概要
協栄金属工業株式会社(掛合町)	H30.12.25(県・市)	生産用機械を複数台新規導入し、材料調達から設計、加工、組立までの一貫生産体制を構築する。操業後3年で5人の新規雇用を予定。
株式会社明和(加茂町)	H31.3.14(市)	大東町の空き工場を取得して自動倉庫などの生産設備を増強し生産性向上を図る。操業後3年で3人の新規雇用を予定。
株式会社D E タカキ(加茂町)	H31.3.14(市)	船舶用ディーゼルエンジン部品など新たな受注に対応するため隣接地に新工場を増設する。操業後3年で3人の新規雇用を予定。



地域に飛び出し 健康なまちづくりを

雲南市は平成25年に「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」に入りました。理由は、公務員が、職場や家庭における役割に加え、プラスワンとして、社会活動、地域活動、自治会、消防団などの活動に参加することは、地域住民の思いを共有し住民目線で行政を推進することにつながるの思いからでした。具合的な活動として、首長自らが先頭に立つての施策展開と組織全体で取り組む方策の構築を掲げています。そうした雲南市で3月15日、市職員の保健関係者26人全員参加の「第11回公衆衛生実践活動報告及び研究発表会」が庁舎内で開催されました。開催目的は、保健関係者の資質向上をめざし健康なまちづくりを推進することであり、平成20年度から毎年開催されています。保健師が地域に出掛け住民の実態から見えてくる健康課題を整理し、公衆衛生の視点で何が重要かをまとめた報告集の作成から始まり、平成22年から発表会を開催し現在に至っています。30年度は、大東町幡屋地区、掛合町入間地区、木次町下熊谷地区に出掛け、健康な人はより健康に、病気になる人は発病しないように、病気の人はひどくならないように、それぞれの地域の健康課題および対応にチームとして取り組んだ報告がなされました。また、雲南市立病院、身体教育医学研究所なんの保健師からも同様の報告がありました。そうした活動は、いずれも地域自主組織とのかかわりを持ちながら、市の保健師としての強みを活かしながら進められたこと、そしてそれらの健康課題に向けた取り組みが動き出した瞬間の感動を抱くことができたことなどの報告がありました。今回、これらの活動について毎年指導いただいている鳥根県立大学の吾郷美奈恵教授からは、「まさしく『地域に飛び出す公務員』の具体例であり、こうした行政の場で発表できる場があるのは、他には聞いたことがない。人材育成の場でもある、是非継続してほしい」との講評をいただきました。まさしく地域包括ケアの取り組みは、地域、行政、関係機関が一体となった連携が大切であり、地域づくりそのものだと思えます。



▲うなん健康都市宣言「まめなかね」を推進する保健関係者

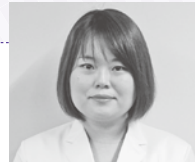
新任医師紹介



小児科 副院長
瀬島 斉

【資格】日本小児科学会小児科専門医、日本小児神経学会小児神経専門医

島根医科大学（現：島根大学医学部）を卒業後、小児科に入局し県内外の病院で修業し、再び大学病院で16年間、臨床、教育、研究に励んだ後、松江赤十字病院勤務を経て、この度当院に勤務させていただくことになりました。病院職員はもとより、保育・教育、行政関係者とも力を合わせて小児科診療を頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



内科 診療科部長
三宅 仁美

【資格】日本糖尿病学会糖尿病専門医、日本内分泌学会内分泌専門医、日本内科学会認定内科医

島根大学内分泌代謝内科よりまいりました。雲南地域の糖尿病・内分泌診療を中心に、地域の皆さんに最善の医療を提供できるよう全力を尽くしたいと思います。よろしくお願いします。

新入職員コメント

2階病棟 助産師 吉田和貴子

地域の皆さんのサポートができるよう、日々頑張っていきます。よろしくお願いします。

3階西病棟 看護師 高橋 美穂

地域医療に貢献できるように頑張りたいです。よろしくお願いします。

3階西病棟 看護師 糸川 真実

地元である雲南市で、地域の皆さんに貢献できるよう笑顔を保ち、日々精進していきます。

4階西病棟 看護師 石田 浩介

少しでも地域医療の力になれるよう努力していきたいと思っています。よろしくお願いします。

3階東病棟 看護師 門脇 綾香

地域の皆さんに信頼していただけるように一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

4階西病棟 看護師 木村紗希子

地元である雲南市で、少しでも仕事に慣れて貢献できるように日々頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

2階病棟 看護師 高原 由衣

少しでも早く地域の皆さんの力になれるよう日々努力します。よろしくお願いします。

3階東病棟 看護師 絵馬 裕介

地域医療に貢献でき、患者さんに信頼される看護師をめざして、日々努力していきたいと思っています。

薬剤科 薬剤師 曾田 勇介

薬を通して地域の皆さんを支えることができるように努力していきたいと考えています。よろしくお願いします。

検査技術科 臨床検査技師 福田 里沙

地域の皆さんに信頼していただけるよう臨床検査技師になれるように一生懸命努力していきます。よろしくお願いします。

検査技術科 臨床検査技師 常松 昂平

地元である雲南市で、地域医療に貢献できるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

検査技術科 臨床工学技士 細川 耕平

地域医療に貢献できるよう、日々努力します。よろしくお願いします。

リハビリテーション技術科 理学療法士 石原 智紀

大東町出身です。地元で貢献できるように、笑顔で日々頑張っていきたいと思っています。

リハビリテーション技術科 理学療法士 嘉本 侑馬

地元雲南市で地域医療を支える医療人として精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

リハビリテーション技術科 理学療法士 花田菜々子

少しでも早く雲南市の皆さんの役に立てよう笑顔で頑張っていきたいです。よろしくお願いします。

事務部総務課 事務員 長澤 純

事務職員として懇切丁寧な対応を心掛け、地域の皆さんから信頼されるよう頑張ります。



整形外科 診療科部長
伊達 宏和

【資格】日本整形外科学会整形外科専門医
松江市出身です。岡山大学卒業後、関連病院で研鑽を積み、島根に帰ってきました。専門分野は関節外科、スポーツ、外傷一般です。痛みで困る患者さんに寄り添った医療を心掛けます。よろしくお願いします。



地域ケア科 医員
坂口 公太

沖縄県からまいりました。沖縄県中頭病院、沖縄県立宮古病院で研修をしてきました。雲南の地域医療に貢献できるように、明るく元気に楽しく頑張りたいと思います。皆さん、何卒よろしくお願いします。



整形外科 医員
梅本 幸葉

島根大学を卒業し、昨年度より島根大学整形外科科学講座に入局し、一年間勤務しました。学生時代の実習で一度、雲南病院で学ばせていただき、地域に寄り添い、明るく活発な病院という印象でした。私も地域医療に貢献できるよう、日々精進してまいります。よろしくお願いします。

雲南病院だより

就任のごあいさつ



病院事業管理者
大谷 順

4月より松井 譲前病院事業管理者の後任として病院事業管理者を拝命いたしましたので、ごあいさつ申し上げます。

今年度は、当院70余年の歴史の中でも記念すべきグラントオープンという一大行事が控えており、これで足掛け4年に及ぶ病院建設事業がすべて終了します。4月1日から当院の附属診療所となりました掛合診療所での活動も加わり、雲南地域の中核病院として、地域包括ケア実践のために必要な機能が一通り揃うこととなります。

さて、平成の30年余の間に、地域では人口減少、少子高齢化が著しく進み、それに伴い医療ニーズも大きく変わり、高度なレベルの急性期医療と、高齢患者のニーズである慢性期医療の二極化がより顕著になってきました。その中で当院の立ち位置は、雲南二次医療圏の現状を鑑み、極度な急性期でもなく、かと言って慢性期一辺倒でもない、中間的な存在をめざします。松井前事業管理者が市立化の際にお示しした方針ですが、私たちはこれからも比較的軽傷の急性期にはしっかりと対応し、重症症例は隣接医療圏の高次医療機関との連携で最善の治療へと繋ぎ、急性期治療後の慢性期においても、発症前の状態、環境へと戻っていただくために、介護・福祉といった地域資源との連携で、在宅医療を支える当院地域ケア科を中心に、きめ細やかな支援を図ります。

ご存知のように地域の医療資源は限られており、その中でより効率よく医療サービスを提供し、しかも将来にわたって持続可能となる医療体制を構築していく必要があります。当院に課せられた大きな課題と考えています。そのために院内ではチーム医療の充実、地域の中では、他の医療資源とより緊密な連携をとることに、ネットワークの輪を広げます。また、各地域も苦戦を強いられ、人材確保に苦労している人材を舞台とした医学教育の力を注ぐことで解決を図ってまいります。医療職確保の面で田舎は圧倒的に不利ですが、魅力的な教育プログラムを持つことは、不利な条件を凌駕するものと私は信じています。今後は私の後任であります西・英明院長をはじめ、職員と共に、地域を支える病院、「地域医療日本一をめざす病院」として、熱意とプライドを持って職務に励んでまいりますので、これまでも増して、力強いご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



院長
西 英明

英明

本年4月1日から、新しく院長に就任いたしました。大谷 順新事業管理者と協力しながら、この雲南市立病院の健全な運営に邁進してまいります。

さて院長就任に際し、今後の雲南市立病院の運営に関して、私なりの考えを、「安全・安心」というテーマで述べてみたいと思います。

1. ハード面での安全・安心
本年9月に新病院がグラントオープンいたします。これにより療養および診療環境が大きく改善されます。また、新館棟は最先端の免震構造であり、災害時には災害拠点となります。この新病院は、医療、災害対策において、地域住民の安全・安心な生活に必ず貢献いたします。

2. ソフト面での安全・安心
安全・安心な医療を提供するには、医療スタッフの充実が必要です。医師不足が深刻な現状で、多種多様な患者ニーズに応えるには、まずは総合診療科を担う医師を確保・育成することです。また、

少ない医師数でも効率的に診療できるように、専門看護師等の医療スタッフを育成し、医療分担を進めていきます。そのためには医学教育、実習、研修に、積極的に協力してまいります。

3. 経営面での安全・安心
安全・安心な医療を提供する上で、病院の健全経営は必須です。松井 譲前事業管理者をはじめ多くの方々の尽力で、当院は経営危機を脱して、現在健全経営となつています。しかし、新病院建設で大きな負債を背負い、今後経営を圧迫して行くことは必然です。この難局を克服するためには、現在の経営方針を踏襲しつつ、新たな施策を講じながら、病院丸となって、経営努力をしていかなければなりません。

以上、3つの観点から私見を述べさせてもらいました。言うまでもないことですが、今後の病院運営には、市民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

医療技術部 部長：(佐野啓介)	薬剤科 科長：後藤真由美	薬剤係	係長：吉野由美子、高木賢一 本田正宏、上代研吾、渡部晃央、曾田勇介
	検査技術科 科長：岩間修平	検査技術係	係長：佐藤悦子 田部井恭子、藤原 誠、白名ゆり、須山真由美、土江知代、菊田恵美子、山本啓子、落合陽美、常松昂平、福田里沙、森山博之、細川耕平、小野悦盛 臨時・非常勤：若槻純子
	放射線技術科 科長：野口悦現	放射線技術係	係長：小林久和 田部井邦夫、日野理恵、戸谷倫之、角 保利、日野雅史、小豆澤真奈美
	リハビリテーション技術科 科長：田中美能留	リハビリテーション技術係	係長：吉岡健太郎、角 紀子 折坂なみ、福田瑠衣、藤原康英、野津千亜季、新谷圭司、長谷川光久、藤江亮介、加多納拓也、荒木いずみ、太田祥平、落合大智、稲田奈津美、菅田里咲、熱田翔平、石原智紀、嘉本侑馬、花田菜々子、石倉活子、藤原貴司、日野雄太、福島令治、眞野紗希、小川正紀、南波真愛、石田健祐、稲田健介、田邊克理、佐々田 翼 臨時・非常勤：金村貴充、大谷 華
事務部 部長：石原 忍 次長：(石原 忍)	総務課 ☎47-7532、 47-7533 課長：小川祐幸	栄養係	係長：(新田多智子) 大島千晶、長谷川英美 臨時・非常勤：江角勝利
		調理係	係長：熱田佳久 宇山隆之、白名幹夫、山根 猛、大島 浩、小林友紀、村上仁史、神田 治 臨時・非常勤：佐藤芳正、安原美紀子、藤原いづみ、大山順子、藤原典子、足立恵子、秦 彩乃、若槻陽二、大村卓三、宇都宮民子、沢和百合子、恩村厚子、錦織 勲、安田拓也、恩田はな
	企画財政課 ☎47-7532、 47-7533 課長：菊地 亮	総務係	係長：藤原富夫 須山絹恵、新田文雄、長澤 純 臨時・非常勤：宮川聡子、千原善信、石川徂圓、青木茂章、森山 剛、横山美昭、友塚結花、森山美穂子、小池 悠
		管財係	係長：土江 隆 高本大輔、岡 淳美 臨時・非常勤：高田恵里
	総務課病院建設室 ☎ 47-7529 室長：(小川祐幸)	財政係	係長：佐伯邦義 藤原百香里
		企画係	係長：(菊地 亮) 勝部琢治 臨時・非常勤：矢田明子、深田理恵
	情報管理課 ☎ 47-7502 課長：景山博司	病院建設係	係長：神庭和幸 (市からの駐在) 土江 剛
		医事係	係長：妹尾好高 臨時・非常勤：八幡美雪、長谷川千恵、森山菜穂子
	地域医療人育成センター 所長：(森脇義弘) 副所長：(奥田淳三) 副所長：(太田龍一) 副所長：(板持さとみ)	情報係	係長：細木雄二
		事務局	(菊地 亮)、(勝部琢治)
健康管理センター 所長：(西 英明) 副所長：(太田龍一)	保健推進課 ☎47-7510 課長：渡部初枝	保健係	係長：松浦秋湖 内田由美子 臨時・非常勤：藤原美加、今岡亜妃、日野里美
	地域連携室 ☎47-7520 室長：江角小百合	地域連携係	係長：新田 悟
		医療福祉係	副所長：高橋睦子、係長：三島康文 渡部紗也香、森山早紀
ふれあいセンター 所長：(森脇義弘)	訪問事業課 ☎47-7530 課長：錦織理恵	訪問看護係	係長：(錦織理恵) 伊藤泰子、影山哲士、湯村 司、山根 優 臨時・非常勤：石飛節子、深ヶ迫美佳、佐藤文子、木村千尋
附属掛合診療所	所長：笠 芳紀(医師) 事務長：福岡克己 経理課長：筒井 英二	医師：(西 英明)、(太田龍一)、(遠藤健史)、(坂口公太) 歯科医師：高橋専史 瀬尾由美子 臨時・非常勤：佐藤孝子、渡邊智昭、藤原崇子、石原陽子	

平成31年度 雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：大谷 順 ■病院事業副管理者：原田 正俊 ■院長：西 英明 ■統轄副院長：佐野 啓介
■副院長：森脇 義弘、瀬島 斉 ■名誉院長：大塚 昭雄 ■名誉顧問：山口 清次 ■特別顧問：服部 修三
代表電話番号 ☎0854-47-7500、市外局番はいずれも0854

部局名	科 名	職 員 名	
診療局 局長：(森脇義弘) 次長：(森脇義弘)	内科	特別顧問：服部修三、診療科部長：三宅仁美、診療科部長：永瀬正樹 医長：遠藤健史、(医長：太田龍一)、(医長：笠 芳紀)、(医員：坂口公太)	
	外科	病院事業管理者：大谷 順、副院長：森脇義弘、診療科部長：成田公昌 医長：奥田淳三、医長：春日 聡	
	整形外科	院長：西 英明、診療科部長：檀浦智幸、診療科部長：西山彰博、診療科部長：伊達宏和 医員：佐藤匡哉、医員：梅本幸葉	
	人工関節センター	(院長：西 英明)	
	小児科	名誉顧問：山口清次、副院長：瀬島 斉	
	皮膚科	診療科部長：大藤 聡	
	産婦人科	診療科部長：今村加代	
	耳鼻いんこう科	統轄副院長：佐野啓介	
	泌尿器科	診療科部長：井上圭太	
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄	
	地域ケア科	部長：太田龍一、医員：坂口公太、(医長：笠 芳紀) 事務局：(勝部琢治)	
	眼科	大学医師等	
	脳神経外科	大学医師	
	精神科	大学医師等	
	放射線科	大学医師	
	麻酔科	大学医師	
	循環器科	大学医師	
	神経内科	大学医師	
	糖尿病科	(診療科部長：三宅仁美)	
	血液内科	大学医師	
	呼吸器科	代務医師 (専門医)	
看護部 部長：板持さとみ 次長：前島里子 次長：芝原啓子	リウマチ・膠原病科	代務医師 (専門医)	
	地域総合診療科	担当医	
	部局名	科・課名(電話番号) 科(課)長名	係 名
	外来看護科 師長：(芝原啓子)	外来看護係	副師長：原 洋子、濱田亜希子 平野恵美、藤原祐美、山崎洋子、月川麻衣 臨時・非常勤：錦織照江、舟木亜希子、佐藤友美、藤原久美子、辻 佳栄、藤原由美子、内田和美、若槻久美、青木美紀子、須藤ゆかり、飛田郁代、千葉里砂、鳥谷紀子、藤原峰子、松本尚未、坂本直美、古田るみ子、山崎旬子、小沼満枝、昌司直子、細木よう子、米原裕子、加藤敏子、山崎妙子、長妻るり子、渡部三栄
			副師長：岡岡由美、荒砂恵美子 濱村幾代、林 和美、黒川千尋、荒川あずさ、萬代麻美子、吉田和貴子、大坂友希江、渡部祐美子、川本映子、高橋理恵、安原久美子、板垣なおみ、松浦 愛、谷本果歩、渡部沙喜、高原由衣、藤原寿美子 臨時・非常勤：川島幸子、渡部由希恵、古居幸代、渡部ちひろ、金山有里子、石原晴美、松崎松子
	2階病棟看護科 師長：森山直美	2階病棟看護係	副師長：岡岡由美、荒砂恵美子 濱村幾代、林 和美、黒川千尋、荒川あずさ、萬代麻美子、吉田和貴子、大坂友希江、渡部祐美子、川本映子、高橋理恵、安原久美子、板垣なおみ、松浦 愛、谷本果歩、渡部沙喜、高原由衣、藤原寿美子 臨時・非常勤：川島幸子、渡部由希恵、古居幸代、渡部ちひろ、金山有里子、石原晴美、松崎松子
	3階東病棟看護科 師長：松崎八重子	3階東病棟看護係	副師長：松浦陽子、秦 亜美 富田澄子、景山みどり、高橋みどり、原 明美、藤原久美、鬼村由理子、山田美保、丹羽 梓、清水晃子、吾郷友紀、尾原彩香、藤原里恵、八幡垣里奈、若槻太、門脇綾香、絵馬裕介、杉原ひろみ、友塚春美 臨時・非常勤：森山愛子、増野美和子、池尻万那、井上美奈子、柳原明美、堀江榮子、小村有里、土谷由由子、川本小百合、濱村 睦
	3階西病棟看護科 師長：西村広江	3階西病棟看護係	副師長：野々村純子、藤原千登勢 金森みち子、原めぐみ、熱田麻沙美、安食順子、福富智美、永瀬真由子、奥 実千子、青木裕子、HAQUOCTUYEN、陶山恵美子、大坂朋子、江角美雪、毛利有希、大菰知里、小川理恵、高川也美、長妻里香、濱村優子、沢津翔太、新田莉菜、伊藤一希、佐藤香澄、高橋美穂、糸川真実、内部良子、山本順子、原知江美、松本菊江 臨時・非常勤：柴田京子、景山礼子、藤本康子、菅澤朝貴、伊達真理、曾田紗月
	4階東病棟看護科 師長：長妻節美	4階東病棟看護係	副師長：深田真季 小林孝子、加藤志保、戸谷具美、矢壁智江、藤本麻里、白川由香、齋藤 恵、竹田知華、栗原遥香 臨時・非常勤：原 恵子、宇田川京子、野々村奈津香、佐々木和枝、内田美紀、筒井乙佳、竹内志穂子
	4階西病棟看護科 師長：白石淳子	4階西病棟看護係	副師長：藤原智恵子、石橋睦美 吾郷まゆみ、中村真由美、景山真也、神田 舞、鶴原悦子、成相真紀子、廣澤明子、高木 楓、伊藤真弓、持田涼子、原 未紀、坂口佳子、石津成美、山崎彩加、上原拓矩、高島沙莉奈、石田浩介、木村紗希子、景山美幸、田本育子 臨時・非常勤：石田陽子、森山典子、昌子彩伽、岡田ゆり子、谷戸ゆかり
手術室看護科 師長：(前島里子)	手術室看護係	副師長：小川享子 古川紀子、和久利知恵、為石幸子、松田領子、谷本真弓、植尾美紀子、西尾幸子、内田直美、加多納美佐江 臨時・非常勤：上原由紀子、細田栄子、福島美奈子、佐々木純一、川上 智、佐々木由美子、森山由理、新田 学、表 美香、岩間麻央、松浦美由紀	
	透析室看護係	副師長：坪倉 幸 栗間優子、伊藤一也、茂富良太、須山絵里子、原 真美、石原鮎子、齋藤裕介、植田結理、桴谷陽一 臨時・非常勤：山本由美、小林幸紀	
手術室看護科 師長：(前島里子)	手術室看護係	副師長：坪倉 幸 栗間優子、伊藤一也、茂富良太、須山絵里子、原 真美、石原鮎子、齋藤裕介、植田結理、桴谷陽一 臨時・非常勤：山本由美、小林幸紀	
	透析室看護係	副師長：鳥谷美世枝 加多納文香、藤原清美 臨時・非常勤：小林智明	

感謝状贈呈。
永年勤続退職者表彰式

3月29日(金)、感謝状贈呈、永年勤続退職者表彰式を行いました。永年勤続退職者表彰は25年以上勤務された職員について表彰しています。

はじめに感謝状贈呈では、当院で34年間整形外科として、また初代病院事業管理者として地域医療の発展にご尽力された松井讓病院事業管理者、病院事業副管理者として市立病院の経営改善に多大な貢献をいただいた秦和夫(はなふさ)病院事業副管理者に速水雄一(はやみゆいち)雲南市長から感謝状を贈呈しました。

永年勤続退職者表彰では、今年度は9の方を表彰し、退職者を代表して栄養管理科の佐藤芳正科長が入院患者さんの満足度向上のためのさまざまな取り組みや思い出、職員に対する感謝の気持ちをあいさつとして述べ、次に松井事業管理者、秦事業副管理者が、これまでの職員に対する感謝の気持ちや病院のこれからに期待を寄せる言葉を述べました。

長年に渡り地域医療に貢献してこられた職員の方々に深く感謝し、雲南圏域の中核病院として地域の皆さんに安心して受診していただけるように今後も努力していきます。



雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

受付時間	新患受付	午前 8時30分～11時00分 午後 13時30分～16時00分 (午後の診療がある診療科のみ)
	再来受付	午前 7時15分～11時00分 午後 13時00分～16時00分 (午後の診療がある診療科のみ)
休診日	土・日・祝日・年末年始 (12月29日～1月3日) ※救急の場合は、休診日や診療時間帯にかかわらず対応します。	
面会時間	7時00分～21時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますので遠慮ください。	

平成31年5月1日現在

＜所在地＞
〒699-1221
雲南市大東町飯田 96-1
Tel (0854) 47-7500 (代)
Fax (0854) 47-7501
〔ホームページアドレス〕
http://unnan-hp.jp/

診療科		診療室 番号	予約の 有無	月		火		水		木		金	
				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科		診療室 1	再診は 要予約	西 英明	-	西山 彰博	-	西 英明	-	西山 彰博	-	西 英明	-
		診療室 2	再診は 要予約	伊達 宏和	-	佐藤 匡哉	-	伊達 宏和	-	伊達 宏和	-	西山 彰博	-
		診療室 3	再診は 要予約	佐藤 匡哉	-	檀浦 智幸	-	檀浦 智幸	-	佐藤 匡哉	-	檀浦 智幸	-
		診療室 5	再診は 要予約	梅本 幸葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		診療室 6	再診は 要予約	-	-	-	-	梅本 幸葉	-	松井 譲 (予約のみ)	-	梅本 幸葉	-
		診療室 16	再診は 要予約	-	-	石部 陽二 (リウマチ・膠原病科) 9:00～14:00		-	-	-	-	-	-
皮膚科		診療室 4	一部 予約	大藤 聡	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-	-	-	大藤 聡	-
脳神経外科		診療室 5		-	-	大学医師 9:30～診療	-	-	-	-	-	大学医師 (9:30～診療)	-
麻酔科		診療室 6		大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外科		診療室 7		森脇 義弘	-	大谷 順 (初診・一部予約)	-	成田 公昌	-	大谷 順 (再診・予約)	-	成田 公昌	大学医師 (月1回)
		診療室 8		春日 聡	-	奥田 淳三	-	奥田 淳三	-	春日 聡	-	担当医	-
泌尿器科		診療室 10	一部 予約	井上 圭太	-	-	大学医師 予約のみ 13:00～	井上 圭太	-	井上 圭太	-	井上 圭太	-
耳鼻いんこう科		診療室 11	一部 予約	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30～	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介 (予約のみ)	-	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30～
小児科		診療室 12		瀬島 斉	山口 清次	瀬島 斉	-	山口 清次	山口 清次 (1ヵ月乳健)	山口 清次	瀬島 斉 山口 清次 (交代)	瀬島 斉	瀬島 斉
		診療室 13		-	瀬島 斉 (小児神経外来)	-	山口 清次 (6～8ヵ月乳健・ワクチン外来)	-	大学医師 (1ヵ月乳健・ワクチン外来)	-	-	-	-
内科	初診	診療室 14		太田 龍一 遠藤 健史 (交代)	-	和足 孝之	-	永瀬 正樹 坂口 公太 (交代)	-	服部 修三	-	坂口 公太 笠 芳紀 (交代)	-
	再診	診療室 17	予約	服部 修三	-	服部 修三	-	遠藤 健史	-	坂口 公太	-	服部 修三	-
		診療室 18	予約	永瀬 正樹	-	太田 龍一	-	笠 芳紀	-	太田 龍一	-	永瀬 正樹	-
	胃カメラ	内視鏡室		大学医師	-	大学医師	-	山本 俊	-	遠藤 健史	-	大学医師	-
	糖尿病科	診療室 19	予約	三宅 仁美	-	-	-	三宅 仁美	-	-	-	三宅 仁美	-
	血液内科		予約	-	-	大学医師	-	-	-	-	-	-	-
	呼吸器科	診療室 20	予約	-	-	-	-	-	-	代務医師	-	-	-
	循環器科		予約	末廣 章一	-	-	-	今井 健介	-	遠藤 昭博	-	織田 禎二	-
神経内科		診療室 20	予約	-	-	安部 哲史	-	-	-	-	-	-	-
眼科		診療室 23	予約	-	-	大学医師	-	-	-	大学医師	-	代務医師	-
精神科		診療室 24	初診 予約	-	-	板倉 征史	-	代務医師	-	今岡 大輔	-	原 陽一	-
産婦人科		診療室 26		今村 加代	-	今村 加代	-	加藤 一雄	-	今村 加代	-	今村 加代	-
リハビリテーション科				大塚 昭雄 〔紹介患者のみ〕		大塚 昭雄 〔紹介患者のみ〕		大塚 昭雄 〔紹介患者のみ〕		大塚 昭雄 〔紹介患者のみ〕		大塚 昭雄 〔紹介患者のみ〕	

掛合診療所、波多出張診療所 診療担当表

		月	火	水	木	金	土
内科 整形外科	午前	笠 芳紀	坂口 公太	太田 龍一	笠 芳紀	担当医	担当医 (第2・4)
	午後	笠 芳紀	整形外科外来 (第2・4)	太田 龍一	笠 芳紀	担当医 (波多出張所)	
歯科	午前	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史 (第2・4)
	午後	高橋 尊史	-	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	

- 整形外科：再診の方は予約が必要です。電話での予約は、13時～16時にお願いします。
- 禁煙外来：毎週火曜日と木曜日の午前中に外科外来で行っています (要予約)。
- 肛門外来：外科外来で行っています。
- 緩和ケア専門外来：毎週火曜日14時から外科外来で行っています (要予約)。
- 小児科：毎週月曜日の午後 (要予約) は、15時から小児神経外来を行っています。
- 毎週火曜日の午後 (要予約) は、6～8ヵ月乳児健診、ワクチン外来を行っています。
- 毎週水曜日の午後 (要予約) は、1ヵ月乳児健診、ワクチン外来を行っています。
- 乳児健診：13時～14時、ワクチン外来：14時～16時
- 一般外来は火曜日・水曜日の午後は休診となります。
- 眼科：完全予約制です。コンタクト外来は行っていません。

診療・予約等は (0854) 47-7500 (代) へ問い合わせください。

雲南市立病院附属掛合診療所開所式を行いました



雲南市立病院と経営統合した雲南市立病院附属掛合診療所の開所式を、4月1日(月)に速水雄一市長、大谷順病院事業管理者、笠芳紀附属掛合診療所長ら関係者、来賓

など約40人が出席し、執り行いました。

開所式では、新しい看板の除幕を行い、速水市長は「より地域に貢献できる診療所として運営されることを願う」とあいさつし、大谷病院事業管理者は「掛合吉田地域への医療提供をこれまでどおり維持し、住民の皆様が安心して診療を受けていただけるよう努めていく。そして、診療所は総合医の育成場所でもあり、

研修場所として重要性を求められている。ともに医療人の育成を担っていきたい」と述べました。来賓の山崎正幸雲南市議会議長からは「本日より新しい体制でスタートする附属掛合診療所は、掛合吉田地域の医療体制を継続的に確保され、市民の安心の拠り所となる診療所として期待されているので、一層のご尽力をお願いする」と祝辞がありました。

今後は当院の地域ケア科の医師を中心にこれまで以上に外来診療の充実を図るとともに、訪問診療を拡充し、掛合吉田地域の医療体制を継続的に確保していきます。



3月28日(木)に、高校生を対象に医療現場体験セミナーを開催し、今回は8校から32人の高校生が参加しました。はじめに当院の紹介、医療職の資格取得方法など説明し、その後希望職種に分かれ医療体験を行いました。

手術室の見学や縫合、採血、血圧測定など普段できない体験をしました。最後に参加者全員でセミナー



の振り返りや1日のまとめを行い、参加した生徒は「採血体験は今まで医療体験をしたところでは絶対に有り得ないことでしたが、本物の注射器を取り扱えたので印象に残りました。そしてやりがいのあるお仕事だということ看護師さん本人から聞くことができて良かった」と感想を述べていました。

今回の体験セミナーを通して、体験して得たことを今後に活かし、将来の進路を決めるきっかけになればと思います。また、将来の医療従事者を育てるよう今後も定期的に開催します。



血圧測定体験



採血体験



手術室見学



振り返り・発表

平成30年度

春季高校生医療現場体験セミナー

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

五感で感じる雲南ツアー2019!

3月16日(土)、島根大学や高知大学の大学生が自分たちの視点から見た雲南市の魅力を高校生に伝える「五感で感じる雲南ツアー2019」を開催しました。

この企画は雲南市出身の大学生、上田航平さん、藤原拓登さん、實重 優さんなど10人の大学生が中心となり、日ごろ大学生が自らのチャレンジとして行っているさまざまな活動を高校生に「高校卒業後も雲南市を好きでいて欲しい」、「地域での活動に積極的にチャレンジして欲しい」、「大学生になったら一緒にチャレンジをしよう」という気持ちを伝えようといきました。

オープニングワークショップで自己紹介などを行った後、道の駅「たたらば壱番地」や須我神社など市内の名所を巡りました。



その後、ツアーの振り返りや高校生が大学生に「大学での過ごし方」などの質問や、大学生が日ごろの地域活動などの発表を行いました。

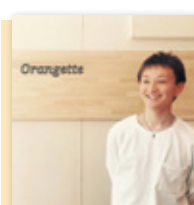
参加した高校生からは「今まで知らなかった雲南の魅力を知れた」、「大学生になったら皆さんのようになりたい」、「自分たちも企画を創ってみたい」などの声が聞かれました。

主催の学生さんから



島根大学4年
上田 航平さん

「雲南市には何も無い」、「雲南市には戻らない」、僕はこんな同世代の声がとても寂しかったです。魅力はあるのに、気づく機会がないんじゃないか? そんな想いからこのツアーを企画しました! 今後もワクワクしながらやっていこうと思います!



高知大学4年
藤原 拓登さん

“雲南市の魅力に気づいて、雲南のことを好きになって、雲南市で仲間と一緒に協力して楽しむ” 今回のツアーを通して自分たちがこれまでやってきたことを後輩に少しでも伝えることができたと思います。



高知大学3年
實重 優さん

今回企画するにあたって、大学生だけでは足りないさまざまな面で、たくさんの方に協力してもらい、なんとか成し遂げることができました。今回ご協力いただいた皆さんに感謝して、今後も続いていく企画にしていこうと思います。

あなたの子育てを応援します!

妊娠・出産・子育て期は、心配事や気になることがいろいろあります。個別にゆっくり相談できる場がありますので、お気軽にお越しください。子育てに関する専門職が相談に応じます。(詳細は、配布した「雲南市子育て行事カレンダー」をご覧ください。)

妊婦サロシ

妊娠や出産の相談に助産師や保健師が応じます。先輩お母さんとの交流もできます。初めてお母さんになる方はもちろん、お母さん同士でお友だちを探している方もお気軽にお越しください。消しゴムハンコを使ってオリジナルマタニティーバッグを作るコーナーもあります。

【日程・会場】

月に1回 大東健康福祉センターで行っています。(育児相談と同時開催) 保健師・助産師が個別相談に応じます。

育児相談

小学校就学前のお子さんを対象に行っています。発育、発達、離乳食、歯の手入れなど子育てのさまざまな不安にお答えします。また、お母さん同士の交流もできます。

【日程・会場】

月に1回 大東・加茂・木次・三刀屋・掛合の子育て支援センター等で行っています。保健師、助産師、栄養士等が相談に応じます。

問い合わせは…〈母子健康包括支援センターだっこ〉

窓 健康推進課内(市役所1階) 雲南市木次町里方521-1
電 0854-40-1045 (平日 8時30分~17時15分)
Eメール kenkousuishin@city.unnan.shimane.jp



こんにちは、

保健師

です。

165

母子保健推進員

市から委嘱を受けて、地域で子育て中の保護者の方を応援しています。乳児健診や育児相談などの教室で保護者やお子さんのサポートや声掛けをしたり、また、お子さんが生まれられたご家庭の家庭訪問をしています。

母子健康包括支援センターだっこ

妊娠出産や子育てに関する相談・問い合わせの窓口です。保健師、母子保健コーディネーター、栄養士、歯科衛生士等がお話を伺います。

必要に応じて、医療機関や子育て機関等と一緒に皆さんの子育てを支援しますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。秘密は守ります。



雲南市母子健康包括支援センター イメージキャラクター▲

国際交流員(CIR)の異文化交流コーナー

Hello again!

こんにちは、デレクです。

新年度と新元号になりました。平成を振り返りながら、この間私が印象を受けたことについてお話ししたいと思います。

雲南市国際文化交流協会の事業で5人の早稲田大学の留学生が2月から1ヵ月ホームステイをしていました。私は留学生の支援や通訳をしたり、市内ツアーを実施したりしました。留学生と話しながら、自分が初めて日本に住んだ日々が思い出されて懐かしかったです。留学生の皆さんは雲南市の面白い歴史と文化を知っただけでなく、おもてなしや優しさを感じて感動したと何度も言ってくれました。

送別会では留学生とホストファミリーから感想を聞く機会がありました。一緒に笑ったり、努力したり、たまに泣いたりして、たくさんの良い思い出と強い絆を結ぶことができ、どちらにとっても人生が変わる素晴らしい経験だったそうです。本当に価値がある国際交流の機会になったと思います。

うん、なんでしよう



来日する多くの外国出身の方々は、興味や趣味をきっかけに日本へ来ます。私もそうでした。最も興味があったことは、文化や言語と合気道です。日本に住みながら、毎日の生活は日本語や日本文化の勉強になりますが、雲南市に引っ越したとき、合気道の道場を見つけられるかどうか心配しました。

合気道の道場をインターネットで検索すると偶然に愛媛県に住んでいたときと同じ、合心館谷本会という流派の道場が出雲市にありました。全国で愛媛県と島根県にしかこの流派の道場はありません。とても奇遇ですね! 週2回稽古に行って次の段を取るために訓練していて楽しんでいました。合気道はどういう感じなのかあまり分からない方もいると思いますので、もし興味があれば、11月23日出雲大社の前で行う演武会をご覧ください! もちろん直接私に聞いてもらっても構いませんし、合心館谷本会島根のFacebookのページもご覧ください。よろしくお祈りします!

まめなかね体操のすすめ

効果的なリフレッシュ方法の一つに、「からだを動かす」ことが挙げられます。からだを動かすことは、心身をリラックスさせたり、睡眠リズムを整えたりするなど、リフレッシュ

この季節の心身の健康管理としては、リフレッシュ(回復、気分一新)がとても重要になってきます。

5月は心身のリフレッシュを

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

チャレンジデーでも体操を!

5月最終水曜日は毎年恒例のチャレンジデーが開催されます。心身のリフレッシュのためにも、ぜひこの機会に一人15分の運動にチャレンジしてみよう! そして「まめなかね体操」を実施してみてください。身体教育医学研究所うんなん

0854-4919050



体側のばし

※まめなかね体操より抜粋

シユにも大変効果があることが知られています。特に、からだの中に空気をたくさん取り入れながら実施する有酸素運動は効果が高く、歩行や散歩、軽いランニングや水中運動などがおすすめです。また、そうした時間の確保が難しい方には、「体操」がおすすめです。昨年からのケーブルテレビで放送スタートした「まめなかね体操」は、子どもから高齢者まで、誰もが手軽に取り組める内容となっています。平日9時50分から10分間の番組です。ぜひご覧になり、種類からでも普段の生活に体操を取り入れてみてください。



市役所からの

お知らせ

おめでとう
ございます

◎島根県読書推進運動功労者
表彰
えんが文庫（掛合町）

ありがとう
ございました

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

◎雲南市
ふるさと納税

富永 純子さん（兵庫県加古市）
堀江 伸子さん（大阪府豊中市）
竹鼻 千尋さん（東京都新宿区）
巻幡 理代さん（横浜市）
是永 敬一さん（東京都台東区）
佐藤 博芳さん（東京都葛飾区）
倉田 一夫さん（山口県山口市）
保坂 昌宏さん（東京都新宿区）
小川 泰史さん（沖縄県中頭郡北谷町）
松井 洋樹さん（名古屋市中区）
永安 徹也さん（東京都中央区）
奥野 佑介さん（和歌山県和歌山市）

Jアラートを活用した
緊急地震速報訓練

防災安全課

☎0854・40・1027

地震発生時に備え、全国瞬
時警報システム（Jアラート）
を活用した緊急地震速報訓練
を、6月と11月の2回実施し
ます。

今年度は、次のとおり実施
予定ですので、ご理解ご協力
をお願いします。

【実施日時】

6月18日（火）10時頃
11月5日（火）10時頃

【放送内容】

宅内に設置されている雲南
夢ネットの音声告知放送受信



◎三刀屋中学校
寄附金

平成三十一年
三刀屋町還暦祝賀会一同

女性弁護士相談

男女共同参画センター

☎0854・42・1767

法律等に関する相談を希望
される女性を対象に、女性弁
護士による無料弁護士相談を
年3回実施します。相談は無
料で秘密は厳守されます。
ご希望の方は、相談日の前
日までに電話予約してくださ
い。

第1回

5月15日（水）

13時30分から15時40分まで

第2回

8月1日（木）

13時30分から15時40分まで

第3回

11月29日（金）

13時30分から15時40分まで

☎0854・42・3838

（女性相談専用ダイヤル）

機から、次のとおり試験放送
を行います。

（上りチャイム音）

ただ今から訓練放送を行
います。

（緊急地震速報チャイム音）

緊急地震速報。大地震です。
大地震です。

これで訓練放送を終わります。

（下りチャイム音）

※全国瞬時警報システム（J
アラート）とは、地震、津
波や武力攻撃など、時間的
余裕のない事態に関する情
報を、国から人工衛星など
を通じて瞬時に伝達するシ
ステムです。

市営墓地使用者募集

環境政策課

☎0854・40・1033

市営墓地の使用者を随時募
集しています。

・加茂町「中山墓苑」
・三刀屋町「一宮墓地」
・掛合町「郡墓地」

墓地の概要や使用料など詳
しくは各総合センター市民福
祉課または環境政策課へ問い
合わせください。または、市
ホームページをご覧ください。

児童手当現況届

市民生活課

☎0854・40・1031

児童手当を受けられる方
は、毎年6月に「現況届」を
提出しなければなりません。

この届は、受給者や児童の
支給要件などを確認するため
のものです。対象となるご家
庭には5月末に申請書を送付
します。

【提出期限】 6月28日（金）必着

期限内に提出されない場
合、6月以降分の児童手当が
受けられなくなることがあり
ますのでご注意ください。

【提出先】

各総合センター市民福祉課
または市民生活課

6月1日は
人権擁護委員の日

人権センター

☎0854・42・1767

人権擁護委員制度をご存知
ですか？全国人権擁護委員連
合会では、人権擁護委員法が
施行された日（昭和24年6月
1日）を記念して、6月1日
を「人権擁護委員の日」と定
め、全国的に特設人権相談所
を開設するなど、人権への理

墓地の設置、移転、廃止
には許可が必要です

環境政策課

☎0854・40・1033

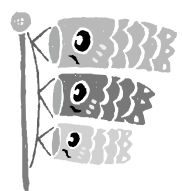
墓地を設置、移転、廃止す
る場合は、自己所有地や借地
であっても雲南市長の許可が
必要です。

また、墓地の設置には墓地
を中心とする半径100m以
内の住宅や施設等の所有者等
の同意が必要となるほか、農
地法などの許可が必要となる
場合があります。

無許可で墓地を設置した場
合は、法律により懲役または
罰金に処されることがありま
す。

このほか、宗教法人等が経
営する墓苑に墓地を移転する
場合や複数の墓地を一つにま
とめる場合にも許可が必要な
ことがあります。

墓地の設置、移転、廃止を
される場合は、各総合セン
ター市民福祉課または環境政
策課へ問い合わせください。



解を深めるための啓発活動に
取り組んでいます。

出雲人権擁護委員協議会と
松江地方法務局出雲支局では
人権擁護委員の日に合わせ、
次のとおり特設人権相談所の
開設をします。

毎日の生活の中で、悩み事
や困り事はありませんか？相
談は無料で、秘密は守られま
す。お気軽にご相談ください。

大東町

【日時】 6月12日（水）

10時から13時まで

【場所】 大東総合センター

加茂町

【日時】 6月3日（月）

9時から12時まで

【場所】 加茂総合センター

木次町

【日時】 6月5日（水）

13時から16時まで

【場所】 木次総合センター

三刀屋町

【日時】 5月31日（金）

13時から16時まで

【場所】 三刀屋総合センター

吉田町

【日時】 6月1日（土）

10時から13時まで

【場所】 吉田健康福祉センター

掛合町

【日時】 6月6日（木）

9時から12時まで

【場所】 掛合まめなかセンター

飲料水確保対策補助金

環境政策課

☎0854・40・1033

居住用の飲料水を確保する
ため、水道未普及地域等で新
たに飲用井戸を設置される方
に対して、設置経費の一部を
補助します。

【補助対象者】

市内に飲用井戸等を設置す
る個人または共同利用の代表
者

【対象地域】

水道整備計画のない地域、
給水区域内で地理的条件等に
より整備できないと認められ
る世帯

【対象経費】

ボーリング工事費・水質検
査費等

【補助金額】

補助対象経費の2分の1
（上限100万円）

ただし、事業所・作業所・
集会所・別荘等へのための設
置は対象外です。補助要件等
詳しくは、市ホームページを
ご覧ください。

【申請書提出先】

環境政策課または各総合セ
ンター市民福祉課

地域ボランティア活動
に伴うごみの処理

環境政策課

☎0854・40・1033

地域のボランティア活動で
集めていただいたごみの処理
は、次のとおりとします。

①ゴミ回収ボランティアの実
施は、事前に各総合セン
ターへ届出をお願いします。
す。

②原則ボランティア参加者で
分別をお願いします。

③ボランティア参加者自らが
処分場へ持ち込むことを原
則とします。

④各総合センターから処分場
へ連絡しますので、許可を
得てから持ち込んでくださ
い。

以上の手続きをしていただ
いた場合、雲南エネルギーセ
ンター・リサイクルプラザ・
いいしクリーンセンター処分
場への持込は無料です。



広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

太陽光発電設備補助金

環境政策課

☎0854-40-1033

平成31年度太陽光発電導入促進事業補助金の募集を行います。今年度も住宅用と事業用を対象とします。

住宅用

1kwあたり3万4千円で、4kwが上限（13万6千円）です。パナソニックソーラーシステム製造株式会社製以外は半額です。その他、島根県からの補助金（1kwあたり1万円）を加算します。

事業所用

9・99kwを上限とし、補助単価は、住宅用と同額です。その他、島根県からの補助金（市補助金の3分の1）を加算します。

ただし、住宅用・事業用とも補助の条件がありますのでご注意ください。

蓄電池

今年度から太陽光発電設備を導入すると同時に設置する蓄電池を補助対象とします。補助単価は、蓄電池設置経費に対して上限10万円です。（蓄電池設置経費が10万円以下の場合はその金額）

がけ地近接等
危険住宅移転事業

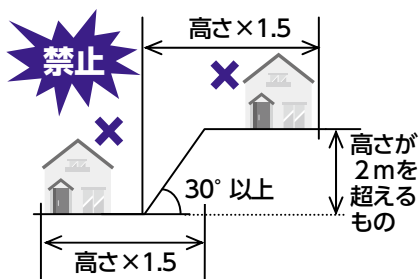
建築住宅課

☎0854-40-1065

がけ地および地すべり等で住宅の移転をお考えの方は、建築住宅課へ相談ください。危険住宅の除却および新たに建設する住宅（購入含む）に要する経費に対して補助金を交付します。

【対象住宅】

・勾配が30度以上で、高さが2mを超えるがけに近接している住宅（図参照）



・がけ付近の建築物を制限する条例制定日（昭和35年10月4日）以前に建築された住宅

※ただし、条例制定後に増築された住宅は補助対象とな

受付開始時期等の詳細は、市ホームページをご覧ください。くか、次の申請書提出先に問い合わせください。

【申請書提出先】

環境政策課または各総合センター市民福祉課

市営・県営住宅の
入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】

5月7日（火）から5月14日（火）17時締切

【募集団地】

5月1日（月）に市ホームページ、5月7日（火）に島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】

随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

◆公社定住促進賃貸住宅（グランデ・ベルポート等）空家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで（土・日・祝日は除く）
☎0854-47-7151

ケーブルテレビのデータ放送でBS-FMラジオ放送開始

情報政策課

☎0854-40-1015

雲南ネットワーク自主放送チャンネル（112chサブチャンネル）のデータ放送でBSFMのラジオ放送を聴くことができるようになりました。

出すこと

【提出書類】

申請書・位置図・見積書

【申込締切】

予算がなくなり次第終了します。

「夏季エコスタイル」
実施

人事課

☎0854-40-1021

市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室等の適温化を推進します。5月から10月31日（木）まで、職員は職務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施していますので、ご理解をお願いします。

今月の税金

- ◎固定資産税（第1期）
- ◎軽自動車税

納期限は5月31日（金）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費者センターマスコット
キャラクターだまされないソウくん

その電話、「アポ電」かも
—知らない番号からの電話に出るのは慎重に—



事例1

先ほど、市役所の職員を名乗る者から電話があり、「還付金がある。手続きをするので、取引銀行と口座番号を知らせてほしい。また、還付対象者になるかどうかの判断基準として口座残高が50万円以上かどうか確認したい」などと言われた。不審に思ったが、取引銀行を伝え、「後ほど銀行から案内の連絡があるので待つように」と言われ、電話が切れた。

事例2

昨日、消防署の職員を名乗る人の電話で「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「何の用か」と聞くと、「災害時にすぐに救助できるように、一人暮らしか確認している」と言われたが、消防署がそのようなことをするのか聞いたことがなく、不審な電話だった。

アドバイス

1. 知らない電話番号からの電話に出るのは慎重に。着信番号通知や録音機能を活用しましょう。
2. 会話から個人情報知られます。家族構成や資産状況を聞かれたらすぐに電話を切りましょう。
3. 特に高齢者には、日頃から家族や身近な人による見守りが大切です。
4. 警察や消費生活センター等に電話するなど周囲に相談してください。

年金出張相談

出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。

相談日	場 所
5月15日（水）、7月17日（水） 9月18日（水）、11月13日（水） 1月15日（水）、3月18日（水）	雲南市役所本庁舎 2階 203・204 会議室
予約は「前日（前営業日）までお願いします」	
予約相談開始時間 10:00～14:45（終了予定 15:30）	

予約・問い合わせは、
松江年金事務所へお気軽に



予約ダイヤル

0852-23-9540



- ①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備ください。
- ②0852-23-9540へ電話をしてください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031

アドラー心理学で学ぶ リーダー育成研修

商工振興課

☎0854-40-1052

県内企業のリーダーの方を対象に人間関係の構築や組織力向上をアドラー心理学で分かりやすく学んでいきます。

「やる気を高めるリーダーシップ力」「マネジメント力」を身に付けることができる研修です。

【日時】

6月6日(木)

10時から16時まで

6月20日(木)

10時から16時まで

【場所】雲南市役所本庁舎

【受講料】4千円

【申込締切】5月24日(金)

【問い合わせ先】

島根県立東部高等技術校

☎0853-28-2734

無料法律相談所開設

雲南簡易裁判所

☎0854-42-0275

裁判所では、毎年5月3日の憲法記念日を含む5月1日から同月7日までの1週間を憲法週間と定めています。本年の憲法週間行事とし

て、松江地方・家庭裁判所、松江地方検察庁および島根県弁護士会の共催で、弁護士による無料法律相談所を開設することになりました。

【日時】5月29日(水)

10時から12時まで、13時から15時まで

【場所】

雲南簡易裁判所

【相談内容】

土地、建物、金銭の貸借、交通事故、夫婦親子、相続、少年非行等の問題

【担当者】

島根県弁護士会所属の弁護士3人

【予約方法】

裁判所宛てに事前に電話で予約をしてください。

雲南市国際文化交流 協会事務所移転

地域振興課

☎0854-40-1013

4月から雲南市国際文化交流協会の事務所が出雲大東駅構内に移転しました。

【連絡先】〒699-1221

大東町飯田36-12

☎0854-43-4016

(FAX兼)

10時から15時まで在席(土・日・祝日は除く)

自動車税の納期内納付

税務課

☎0854-40-1034

自動車税の納期限は5月31日(金)です。必ず納期限までに納めてください。

納税通知書が届かない場合は、島根県東部県民センターへ問い合わせください。

コンビニエンスストア、ペイジー納付、パソコン、スマートフォンを利用したクレジットカード納付では、夜間や休日にも納めることができますので利用ください。

【問い合わせ先】

島根県東部県民センター自動車・諸税課

☎0852-32-5626

2019北東アジア交流の翼 inしまね参加青年募集

地域振興課

☎0854-40-1013

島根県国際交流事業「2019北東アジア交流の翼inしまね」の参加青年を募集します。

プログラムの企画・運営や北東アジア地域などの青年たちとの交流などを通して、相互理解を深め、国際的視野と

リーダーシップを身に付けることができます。

島根で国際交流できる絶好のチャンスです。

【期間】

8月2日(金)から8月7日(水)まで(3泊程度の交流合宿あり)

※その他事前・事後研修、報告会への参加が必要。

【内容】

中国、韓国、ロシア等と島根県の青年たちの国際交流プログラム。県内でテーマに沿った視察や意見交換、日本文化体験、交流合宿などを行います。

【対象】

18歳から30歳まで(平成31年4月1日現在)の島根県在住者または出身者

【募集人数】7人程度

【参加費】

無料(交通費一部自己負担あり)

【応募締切】

5月20日(月)

【申し込み・問い合わせ先】

(公財)しまね国際センター

☎0852-31-5056

詳しくは、ホームページをご覧ください。

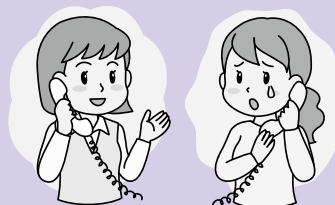
<https://www.sic-info.org>

女性相談窓口の紹介

雲南市男女共同参画センターをはじめ次の機関では、女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

相談内容例

夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなどで悩みがあるときなど…



機 関 名	相談方法	相 談 時 間	連 絡 先
雲南市男女共同参画センター (雲南市木次町新市3)	面 接 電 話	8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0854-42-3838 (女性相談専用ダイヤル)
出雲児童相談所 (出雲市小山町70)	面 接 電 話	8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0853-21-8789
島根県女性相談センター (松江市北田町48-1)	面 接	8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0852-25-8071
	電 話	8:30 ~ 17:00 (土日也可) (祝日・年末年始を除く)	
しまね性暴力被害者支援 センターさひめ	電 話	毎週火・木・土の17:30 ~ 21:30	☎0852-28-0889
	メール	随 時 (すぐに返信できない場合あり)	http://sahime.onnanokonotameno-er.com/
性暴力被害者支援センター たんぼぼ (島根県女性相談センター内)	電 話	8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0852-25-3010 (相談専用ダイヤル)

問い合わせ先 男女共同参画センター ☎0854-42-1767

【問】木次線利活用推進協議会事務局 (うんなん暮らし推進課内)
☎0854-40-1014



木次線に乗ってみよう♪

シリーズ
⑪

もっとつながる木次線

JR木次駅では、待合室特設ギャラリーで5月6日(月・休)まで「鉄道合同写真展」が開催されています。「絆」と題されたこの写真展は、写真に特化したSNS「インスタグラム」でつながった写真家の皆さんが鉄道をテーマに開催されたもので、木次線だけではなく、芸備線や伯備線、あるいは一畑電車など、鉄道に関するさまざまな写真が展示されています。大型連休の期間中も毎日ご覧いただけますので、この機会にぜひ木次線に乗って、木次駅へお越しください。

期 間 5月6日(月・休)まで

時 間 8時30分～21時
(最終日は16時まで)

と ころ JR木次駅 待合室

料 金 観覧無料



Instagram

絆

インスタグラムで繋がる線路たち

鉄道合同写真展

SNSで繋がる者同士が鉄道をテーマに愈気投合して開催する写真展

一畑電車 木次線 芸備線 呉線 山陰本線 山陽本線 伯備線 肥前おれんじ鉄道 山口線

2019年 4月1日(月)～5月6日(月)

場所 JR木次駅 待合室特設ギャラリー/島根県雲南市木次町里方26-1

時間 午前8時30分～午後9時00分 会期中無休

出展者 @gaku_k @hanadenn.betadenn @haruka50 @hiroima.0210 @yamataku7000 @purenasasu @posty_rail @rabittin @takashi522 @Ukeshima0053 @uya_n700s

協力 JR西日本 木次鉄道部 JR出雲大東駅「つむぎ」

観覧無料

平成30年度電源立地対策交付金事業

水力発電などの発電施設が所在する市町村等に対し、地域の活性化を図ることを目的に公共用施設の整備や地域活性化事業などに対しての交付金が交付されます。
雲南市では、平成30年度に12,468,000円の交付を受けました。

事業名	概 要	実施場所
【自治会施設等整備補助金事業】 吉田町交流センター（吉田・田井・民谷）防災備品整備事業	【吉田地区】避難所用間仕切り30セット、薪式防災ストーブ1台 チェンソー1台 【田井地区】バールン投光器1台、ガソリン式発電機1台、テント1台、避難所用間仕切り20セット、薪式防災ストーブ1台、チェンソー1台 【民谷地区】テント1台、薪式防災ストーブ1台、チェンソー1台	吉田町地内
【自治会施設等整備補助金事業】 野谷自治会防犯街路灯取替、除雪機整備事業	防犯街路灯の取替工事〔LED〕10基 除雪機の整備〔中型除雪機〕1台	木次町平田地内
【自治会施設等整備補助金事業】 石自治会除雪機、除雪機収納庫整備事業	除雪機の整備〔中型除雪機〕1台 除雪機収納庫 1基	木次町平田地内
成木導流堤用水路改修工事	用水路工（撤去・据付 34m）、張りコンクリート工（33m） 集水樹工（1基）、蓋掛け工（4m）	三刀屋町古城地内
市道引野中央線、市道大島引野線舗装修繕工事	オーバーレイ舗装工： ・市道引野中央線 施工延長（L）＝158.90m、幅員（W）＝3.50～5.20m 施工面積（A）＝612.39m ² ・市道大島引野線① 施工延長（L）＝86.50m、幅員（W）＝3.05～5.50m 施工面積（A）＝296.51m ² ・市道大島引野線② 施工延長（L）＝25.00m、幅員（W）＝3.90～4.05m 施工面積（A）＝98.13m ²	木次町西日登地内
バス停留所標識柱設置事業	バス停留所標識柱 置き型式28基 製作、設置、撤去	市 内

吉田町交流センター防災備品整備事業



野谷自治会防犯街路灯取替、除雪機整備事業



石自治会除雪機、除雪機収納庫整備事業



成木導流堤用水路改修工事



市道引野中央線、市道大島引野線舗装修繕工事
市道引野中央線



市道大島引野線



バス停留所標識柱設置事業



問い合わせ先 地域振興課 ☎ 0854-40-1013

大東町 公社積立分譲住宅の申込者を募集します

【団地名称】大東ニュータウンふれあいの丘

【受付期限】5月24日(金) ※申し込みが複数の場合、抽選会を開催予定

【募集概要】区 画 数 1区画（大東町飯田 637-41）

㎡ 単 価 17,600 円／㎡

土地価格 5,011,952 円 284.77㎡ (86.14 坪)

【公社の分譲住宅制度】公社の積立分譲住宅です。抽選により申込者を決定後に、自由設計のうえ新築していただけます。申し込みから入居までの流れなどを確認のうえ申し込みください。詳しくは、島根県住宅供給公社ホームページまたは下記の問い合わせ先へお気軽に問い合わせください。

【資料配布】島根県住宅供給公社住宅事業課

雲南市役所

【問い合わせ先】島根県住宅供給公社 住宅事業課

☎ 0852-22-3220

問い合わせ先 政策推進課 ☎ 0854-40-1011

うんなん
Company

企業紹介

Vol.7

人口の社会増をめざす雲南市では、転出・転入に最も関わりの深い「仕事」について、市内企業を紹介します。

株式会社 出雲たかはし

【創業】昭和24年7月1日 【従業員数】33人（内パート7人）

【所在地】雲南市加茂町東谷

【事業内容】・製麺製造業（そば、うどん、ラーメン、そうめん、パスタ等）
・食肉販売業

【問】雲南市ふるさと定住推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）

☎ 0854-40-1014

取材データより抜粋



代表取締役
高橋 大輔 さん

創業70年、雲南の地で麺を作り続けてきた出雲たかはし。3代目社長の高橋大輔さんは24歳のとき、父親から突然、社長職を譲られた。それから16年、悩みもがきながら売上を伸ばし、年商約5億円になるまで成長させた。従来は

他社のブランド製品をつくる OEM が多かったが、自社製品の開発に力を入れた。しみだしラーメンや飛魚だしラーメン。いい素材を使い価格も高かったことから最初は苦戦したが、関東地方の高級スーパーや百貨店で扱われるようになった。ヒット商品の1つがインスタントにゆめめん。添加物なしで保存はきくという、常識を覆した「身体にいいインスタント麺」。高級料亭で引き合いがある。「簡単調理で使い勝手がよくて日持ちもして、もちろん安心安全、適正価格。安心安全は大事ですが、利便性も大事にしています」。

「地域にある自然の恵みを使い、うちも地域の中にある。最終的には社員はもちろん、地域の人たちが息子や友だちに入ってほしいというような会社になりたいですね」。



雲南市出身
県立大学短期大学部卒

木次町で生まれ育った田部梨央さん。就職先として希望していたのは、地元の会社だった。「高校時代、体調が良くなかった時期があったのですが、食べ物や運動など気を付けて良くなりました。このきっかけで食品や健康について勉強したい気持ちが高まり、進学先も栄養学科にしました。やっぱり地元が良かったです。地元の食品会社の求人票を見つけたときはうれしくて。社長が参加しているイベントに行き履歴書を渡し、その後、面接を受けて入社しました。」



国際交流員による「アメリカ文化教室」参加者募集

テレビやインターネットなどを通じて、アメリカの文化についてご存知かと思いますが、その背景まで理解することは意外と難しいかもしれません。アメリカの映画、音楽、ホリデー等をテーマに複雑で面白いアメリカ文化を楽しみましょう！

- 【日 時】 5月15日(水)～11月20日(水)の毎月第3水曜日(全6回) 19:00～20:30
※ただし、8月は休講
- 【会 場】 雲南市役所本庁舎 204 会議室
- 【対 象】 原則、雲南市在住の高校生以上の方 ※講座は日本語で行います
- 【講 師】 国際交流員 デレク・ライマン
- 【内 容】 アメリカの文化をテーマごとにお話しします。
- 【受 講 料】 無料 ※文化体験にかかる費用を別途徴収することがあります。
- 【募集人数】 15人程度
- 【募集期限】 5月8日(水)

申し込み・問い合わせ先 地域振興課 ☎ 0854-40-1013
メール：chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp
申し込みの際には、氏名、住所、連絡先（電話、メール）等をお知らせください。

地域で母子保健を支えます～母子保健推進員～

4月5日（金）、母子保健推進員委嘱状交付式ならびに研修会を雲南市役所本庁舎で開催しました。平成31年度から2年間、27人の母子保健推進員が活動を行います。母子保健推進員は、お子さんとそのご家庭と行政をつなぐ架け橋として、家庭訪問や地域での声掛け、乳幼児健診等での活動を通して雲南市の子育てをサポートします。心配なこと、分からないことなど気軽にご相談ください。



母子保健推進員の皆さん

問い合わせ先 健康推進課 ☎ 0854-40-1045

島根県知事選挙・島根県議会議員一般選挙 開票結果

任期満了に伴う統一地方選挙（島根県知事・島根県議会議員）の投票が4月7日（日）に行われ、即日開票されました。

開票結果は次のとおりです。

島根県知事選挙

	候補者名	得票数	
		島根県	雲南市分
当 選	丸山 達也	150,338	11,734
次 点	大庭 誠司	120,276	7,129
	島田 二郎	40,694	2,144
	山崎 泰子	33,699	1,962
投 票 率		62.04%	71.45%

島根県議会議員一般選挙（雲南・飯石選挙区）

	候補者名	得票数	
		雲南・飯石選挙区	雲南市分
当 選	山根 成二	9,741	7,304
当 選	高橋 雅彦	8,250	7,954
次 点	足立 昭二	8,140	7,704
投 票 率		71.94%	71.27%

問い合わせ先 雲南市選挙管理委員会 ☎ 0854-40-1090

「こどもの読書週間・2019」イベント案内

4月23日は「子ども読書の日」、4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です

司書体験講座 ～図書館の仕事を体験してみよう！～

加茂図書館：5月18日(土)、大東図書館：5月19日(日)
10:30～12:00 / 14:00～15:30
※対象：小学3～6年生 ※要申込（先着順）・無料
※詳しくは各図書館内にあるチラシをご覧ください。

図書の展示「島根県立図書館 おすすめしたいこどものほん」

島根県立図書館選定の「おすすめしたいこどものほん2018年度版（乳幼児向け、小学生向け）」より、最近刊行された新しい絵本・児童書を借り受けし巡回展示します。

会 場：大東図書館・加茂図書館
期 間：4月8日(月)～5月29日(水)



申し込み・問い合わせ先（各図書館へお願いします）
大東図書館 ☎・Fax 0854-43-6131
加茂図書館 ☎ 0854-49-8739 / Fax0854-49-8696



日本一短い 感謝の手紙

今月は三刀屋町の方の感謝の手紙です。

vol. 85 雲南市青少年健全育成協議会（教育委員会社会教育課）
☎0854-40-1073

お母さんへ
お母さんはいつもお仕事がんばってすごかったです。今年もお仕事がんばってください。

息子へ
いつもお手伝いをしてくれて助かったよ。これからもお手伝いしてね。

家族へ
いつもあそんでくれたり、ピアノを聞いてくれたりごはんをつくってくれてありがとう。これからもおねがいします。

娘へ
毎日をたのしませてくれてありがとう。一生けん命あなたをいつもみんなでおうえんしているよ。

ひいばあちゃんへ
四年前、手術をしたときはとても心配したけど、今の姿を見ると元気をもらえます。これからも長生きしてね。

友だちへ
いつもマイペースで大変な時もあるけど楽しい人。キミがいるから毎日が楽しいです。ありがとう。大好き。

両親へ
高校に入ってから寮生活になるので一緒にいれる時間が少なくなります。今までありがとう。

母上へ
いつもうるさく言ってくれてありがとう。うるさいと思うけど、言われないと出来ないのだから！ Thank you.

■友だち同士で送り合う手紙（中学生）
いつもありがとう。迷惑ばかりかけてごめんね。高校でも今と変わらずに仲良くさせてください。

よからう♥君に贈る愛の手紙。大好きだよ♥私からもお願い、大人になつてからも会おうね。こちらこそありがとう。

「おはよう」「またね」といつも元気をくれる。照れくさくて今まで言えなかったけど、「いつもありがとう」

こちらこそあいさつをしてくれてありがとう。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

いつも私のバカにつき合ってくれてありがとう。とな。やっぱりお前さんは安定だわ。高校離れるがお互い頑張ろうな。

手紙どうもありがとう。お互い忙しいけどがんばっています。お互い忙しくなるけどがんばっています。しよーね！

先日、市民の方から「感謝の手紙をいつも楽しく見えています。感謝を伝えたくて。」とお電話をいただきました。いつも見ていただきありがとうございます。



5月7日(火)、大東総合センターが移転します

大東総合センターを大東健康福祉センター内（「おおぎ」のとなり）へ移転します。

新しい総合センターでの業務開始は**5月7日（火）**からです。

5月7日からの新しい総合センターの住所と電話番号

■住所

雲南市大東町大東 1038 番地

■電話番号 ※電話番号は変更ありません

大東総合センター自治振興課：☎0854-43-8160

市民福祉課：☎0854-43-8162

地域包括支援センター 大東：☎0854-43-5671



雲南市中央学校給食センターただ今建設中 【問】教育総務課 ☎0854-40-1071

現在、木次町山方地内で「雲南市中央学校給食センター」の工事を進めています。

この「雲南市中央学校給食センター」は、木次・三刀屋・吉田・掛合地区の園児・児童・生徒の皆さんに2学期から給食を作る施設です。

おいしくて安全・安心な給食を毎日約2,000食作ります。完成は6月末を予定しています。



給食センター位置図

工事概要

建築面積	1,978.13㎡
延べ面積	1,932.33㎡
構造	鉄骨造
階数	平屋一部2階建

樹脂製食器



完成予想図



建設中の給食センター



「第6回道の駅グルメライド in 中国山地」参加者募集

広島県三次市・庄原市、島根県奥出雲町・雲南市・飯南町の2県5市町にまたがる、全長約124kmのアップダウンのあるコース。コース内にある6つの道の駅をサイクリングで巡りながら、中国山地の雄大なコースとグルメでお楽しみください。

次のとおり、参加の申し込みが「スポーツエントリー」で始まりましたのでお知らせします。

【日 時】9月21日(土)7:30～17:30（受付 6:00～7:00）

【参加費】6,000 円

【申込方法】インターネット受付 スポーツエントリー

<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/78690>



【申込締切】8月31日(土)

【電話受付】0570-039-846（平日 10:00～17:30）

【主 催】「第6回道の駅グルメライド in 中国山地」実行委員会
（三次市・庄原市・奥出雲町・雲南市・飯南町・つじのバイシクルクラブ）

【事務局】三次市建設部土木課 ☎0824-62-6305



問い合わせ先 都市計画課 ☎0854-40-1064

春の全国交通安全運動

5月11日(土)～5月20日(月)

～守ろう！交通ルール 広げよう思いやりの輪～

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

5月20日(月)は
交通事故死ゼロ
をめざす日 です



島根県
交通安全キャラクター
「ピーちゃん」

元号の取り扱い

総務課
☎0854-40-1021

4月30日までに、雲南市から発送する通知書等は、5月1日以降の日にちを原則「平成」で表記しますが、改元後においては「令和」に読み替え、引き続き有効なものとして使用していただけます。
5月1日以降に発送する通知書等から、改元後の新元号で表記しますが、文書の印刷や発送のスケジュールの関係上、納期限、有効期限などが

固定資産税納税通知書・課税明細書を送付します

税務課

☎0854-40-1034

今年度の固定資産税の納税通知書、課税明細書および納付書を5月10日(金)に発送します。納税通知書が届かない方、課税明細書の内容にご不明の点がある方は、早めに問い合わせてください。

「平成」になっているものがあります。その場合も、「令和」に読み替えていただきますようお願いいたします。

5月の健診・教室など

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	8日(水)	9:30～
三刀屋子育て支援センター	13日(月)	
加茂子育て支援センター	20日(月)	
大東健康福祉センター	28日(火)	
木次子育て支援センター	31日(金)	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	28日(火)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	14日(火)	9:30～

◆断食会		
吉田ふるさとセンター	2日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	6日(月)	
大東地域交流センター	14日(火)	
掛合まめなかセンター	15日(水)	
下熊谷交流センター	20日(月)	
三刀屋健康福祉センター	29日(水)	

◆セットがん検診（要予約）		
平日がん検診 （乳がん・子宮頸がん検診）	受付時間	
掛合交流センター	31日(金)	8:45～11:30
三刀屋交流センター	31日(金)	13:30～15:30

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031

町名	実施日	時 間	会 場 名
吉田町	27日(月)	9:00～ 9:45	吉田総合センター
掛合町	27日(月)	11:00～12:00 13:30～16:00	掛合交流センター 島根イーグル(株)



※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも 0854 です。

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	9日(木)	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	23日(木)	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	22日(水)	13:00～（3歳児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	30日(木)	13:00～（1歳6ヵ月児）

◆その他相談				
就業相談会（移動ナースバンク）	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
雲南サロン「陽だまり」		9日(木) 23日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	9日(木)	14:00～16:00	
【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042				
こころの健康&もの忘れ相談		14日(火)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
オレンジカフェうなんん（認知症カフェ）	雲南市役所	16日(木)	10:00～11:45 参加料 300円	
【問】保健医療介護連携室 ☎40-1095				
認知症のひと家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	16日(木)	10:00～14:00	
【問】保健医療介護連携室 ☎40-1095				
難病サロン「ひまわり」		17日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談		20日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
思春期・青年期こころの相談		22日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	22日(水) 29日(水)	14:00～16:00 (要予約) 定員20組	
【問】子ども家庭支援課 ☎40-1067				

【問】うなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	8、15、22、29日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	25日(土)	10:00～13:00

【問】教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会				
個別相談会	おんせんキャンパス (旧温泉小学校)	25日(土)	① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)	

チャレンジデー2019

と き **5月29日(水) 0時～21時**（参加報告締切21時30分）

と ころ **雲南市内各地**

対戦相手 **福岡県八女市**（人口63,750人／4回目の参加／前回参加率47.3%）

※雲南市：人口38,479人／14回目の参加／前回参加率52.9%
※人口はいずれも平成31年1月1日時点



5月の最終水曜日（29日）はチャレンジデーです。日常生活の中で体を動かす
楽しさを感じるきっかけづくりに、皆さんの参加をよろしくお願いします！

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073



5月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター	赤ちゃん教室『ぽかぽか春のお散歩・離乳食試食』	8日(水)	9:30～11:30 (※要予約)
	子育て相談	10日(金)、24日(金)	10:00～16:00
	子育て教室『春を見つけに散歩にいこう』	15日(水)	9:30～11:30 (※要予約)
子育てサロン			
木馬（おおぎ）	毎週火・木曜日	9:30～12:00	
ぽっぽ（佐世交流センター）	9日(木)	9:30～11:30	
うしお（海潮交流センター）	10日(金)	9:30～11:30	
ぽかぽかひろば（幡屋交流センター）	13日(月)	9:30～11:30	
地域サークル			
佐世（佐世交流センター）	16日(木)	9:30～11:30	
大東（木馬）	17日(金)	9:30～11:30	
問い合わせ先 ▶大東子育て支援センター（おおぞら保育園）☎43-9500			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば（お茶会）	10日(金)	10:00～（1時間程度）
	たんぼひろば（かたもちづくり）	15日(水)	10:00～（1時間程度）
	たんぼひろば（ベビー・マッサーッ）	22日(水)	10:00～（1時間程度）
	たんぼひろば（誕生会） ※5月生まれのお友だちは予約ください ※行事があっても通常利用できますので利用ください。	29日(水)	10:00～（1時間程度）
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室（5～6ヵ月児対象離乳食教室）	16日(木)	10:00～（※要予約）
	もぐもぐ教室（7～8ヵ月児対象離乳食教室）	23日(木)	10:00～（※要予約）
	もぐもぐ教室（9～11ヵ月児対象離乳食教室）	30日(木)	10:00～（※要予約）
	たまごクラブ（妊婦さんサロン）	28日(火)	10:00～（1時間程度） (※要予約)
問い合わせ先 ▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	リフレッシュ講座 整体	8日(水)	9:30～(※要予約、年齢不問)
	ミュージックケア	10日(金)	10:00～(※年齢不問)
	整体セルフケア	13日(月)	10:00～(※要予約)
	誕生会	23日(木)	10:30～(※誕生児要予約)
産後ウォーキングブレッソン（3～7ヵ月児）	24日(金)	10:00～(※要予約)	
	リフレッシュ講座 骨盤矯正（6ヵ月未満のママ）	28日(火)	13:30～(※要予約)
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビー・マッサーッとママの軽運動（3～7ヵ月児）	17日(金)	9:30～(※要予約)
	助産師さんとお話しよう！（2～8ヵ月児）	21日(火)	10:00～(※要予約)
問い合わせ先 ▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場（制作遊び）	10日(金)	10:00～10:30
	赤ちゃん広場（ふれあい遊び）	24日(金)	10:00～10:30
問い合わせ先 ▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			
吉田 社協子育てサロン（あい・あいくらぶ）			
吉田健康福祉センター	フリースペース	22日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			
掛合 支援センター（分室：掛合体育館）			
分室	お話の日	13日(月)	10:30～11:00
好老センター	スイーツ教室	16日(木)	9:30～11:30 (※要予約・※切9日木)
問い合わせ先 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園（所）開放日			
大東	西こども園	23日(木)	9:30～11:00
	大東保育園	毎週水曜日	9:00～14:00 試食の予約：前日16:00まで
加茂	大東こども園	23日(木)	9:00～11:00
	かもめ保育園	毎週金曜日	9:00～12:00 試食の予約：前日16:00まで
木次	おおぞら保育園	試食は金曜のみ	試食の予約：当日9:00まで
	加茂こども園	21日(火)	9:30～12:00 (※要予約・※切14日火)
三刀屋	たちばら保育園	月曜日～金曜日（平日）	10:00～（1時間程度）
	みなみかも保育園	月曜日～金曜日	9:00～12:00 試食の予約：前日16:00まで
吉田	木次こども園	土曜日午後・日曜日（行事があるときは除く）	開放は園庭のみ
	三刀屋保育園	8日(水)	10:00～（1時間程度）
掛合	吉田保育園	23日(木)	9:30～11:30
	田井保育園	16日(木)	9:30～11:30
園（所）	夢の子園	保育所開放日 22日(水)、29日(水)	9:00～11:00
	給食試食会	22日(水)	11:00～12:00 (※要予約・※切15日水)
問い合わせ先 ▶子ども政策課 ☎40-1044			
※育児相談、離乳食教室についてはP35をご覧ください。			

図書館だより

市立図書室の利用案内		
三刀屋図書室 “うちの宝箱”（永井隆記念館内） 建替え工事のため長期休館中です。 電話：0854-40-1073（社会教育課） おはなし会：三刀屋子育て支援センター 29日(水) 10:00～		
吉田図書室（吉田交流センター内） 電話：0854-74-0219 開館時間：9:00～17:00 休館日：毎週土・日曜日、祝日	掛合図書センター“陽だまり館”（掛合図書センター） 電話：0854-62-0189 開館時間：9:00～17:00 休館日：毎週日・月曜日、祝日	

木次図書室 ☎0854-42-1021 開館時間：10:00～18:00

5月の休館日
毎週月曜日、祝日：4月29日(月)～5月6日(月)
図書整理日：7日(火)、31日(金)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～

大東図書室 ☎0854-43-6131 開館時間：10:00～18:00

5月の休館日
毎週金曜日、祝日：4月29日(月)～5月6日(月)
図書整理日：7日(火)、6月1日(土)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ（わらべうた遊びの会 対象：乳幼児と家族の方）
会 場：大東図書館多目的室
開催日：13日(月)、27日(月) 10:30～（30分程度）
*毎週月曜日午前中（10:00～12:00）は『いいよのじかん』です。
赤ちゃん小さな子どもさん、泣いたり大きな声が出て大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆっくりと図書館を利用ください。皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。
☆司書体験講座 19日(日) 10:30～12:00、14:00～15:30
小学生向け（対象：3～6年生）の図書館の仕事を体験するイベントです。（要申込 詳細はP30をご覧ください）

加茂図書室 ☎0854-49-8739 開館時間：10:00～18:00

5月の休館日
毎週木曜日、祝日：4月29日(月)～5月6日(月)
図書整理日：7日(火)、31日(金)

イベント案内
☆司書体験講座 18日(土) 10:30～12:00、14:00～15:30
小学生向け（対象：3～6年生）の図書館の仕事を体験するイベントです。（要申込 詳細はP30をご覧ください）

新着の本（抄）市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約（取り寄せ含む）ができます。書庫へ問い合わせください。

▼植西 聡「年をかかなくても「若い人」の95のコッ」▼菊池和子「物忘れ・認知症を撃退！脳がよみがえるきこ体操」▼みうら じゅん「マイ遺品セレクション」▼坂東真理「笑顔と思いやりで幸せになる」▼杉全美「イラストで読む旧約聖書の物語と絵画」▼NHK番組制作班編「日本人のおなまえっ！日本がわかる名字の謎」▼渡貫淳子「南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる」▼南部義典「図解超早わかり18歳成人と法律」▼河合禎昌「最後の頭取 北海道拓殖銀行破綻20年後の真実」▼ゲアリー・スミス「データは騙る 改竄・捏造・不正を見抜く統計学」▼村上祥子「みそ玉 一日一杯のみそ汁が、不調に効く！」▼三浦正幸 監修「復元CG日本の城」▼大沢早苗 監修「グレイヘアのおしゃれ着こなし入門」▼戸倉多木子 監修「草花で素敵に彩る小さな庭のつくり方」▼安野光雅「自分の眼で見て、考える」▼小坂芳子「いちばんいてないね、人物のデザイン」▼声優グランプリ編集部「声優道 名優50人が伝えた仕事の心得と生きるヒント」▼三浦雄一郎「挑戦は人間だけに許されたもの」▼澤野由明「澤野工房物語 下駄屋が始めたジャズ・レーベル、大阪・新世界から世界へ」▼関根マユ「同時通訳者のここの話 プロ通訳者のノート術公開」▼柳生 博・加藤登紀子「自然を生きる、自分を生きる」▼岸本葉子「人生後半、はじめまして」▼今野 敏「横浜みなとみらい署署長に「スクエア」▼富中 恵「まんまとのかわたれどき」▼桂 実美「オーディションから逃げられない」▼尾谷美雨「姑の遺品整理は、迷惑です」▼加藤 廣「家康に訊け」▼吉田修一「続 横道世之介」▼幸田真吾「人工知能」▼辻 寛之「インソムニア」▼今村夏子「父と私の桜井通り商店街」▼辻 寛之「介錯人」▼赤坂真理「箱の中の天使」▼石田衣良「不死鳥 少年 アンディ・タケシの東京大空襲」▼白ロー文「プラスチックの祈り」▼井上荒雄「あちうにいる鬼」▼夢枕 獏「陰陽師の女蛇ノ巻」▼横山秀夫「ノースライト」▼朝井リョウ「死にたいを求めて生きている」▼諸田瑞子「厄子姫十勇士」▼秋川麗美「居酒屋はったり」



子安観音祭

吉田公園にある「子安観音」をめざして子どもたちが稚児行列を行います。楽しい催しや飲食ブースもありますので、春の吉田へぜひお越しください。

と き 5月3日(金・祝) 10:00~
と ころ 吉田公園、本町通り、稲わら工房周辺

【問】 子安観音祭実行委員会
(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

チェリヴァシアター LIVE 演劇ユニット「大根」第2回公演『トランス』

作: 鴻上尚史 **演出:** 渡邊みゆき (劇団三十六計)
出演: 田原靖子 (カムカムミニキーナ)、恩田純也、曾田真吾
どんな妄想を選んでも、そばにいてあげる。愛と妄想について描いた鴻上尚史の傑作戯曲をお届けします。

と き 5月4日(土・祝) 17:00~
5日(日・祝) 13:00~/17:00~

※3回公演
※開場は開演の各30分前

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール (2Fホール)

入場料 一般2,000円(当日2,500円)、高校生以下1,000円(当日1,500円)

【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

お仕事体験イベント「うん?なに屋?」

「うん?なに屋?」は、子どもたちがさまざまな「お仕事」に挑戦することができるイベントです。当日は、軽トラック市「まめなカー市」や雲南市の特産を使った地産地食ブースもあります。

と き 6月2日(日) 10:00~15:00

と ころ 三刀屋文化体育館アスパル

【問】 うん?なに屋?実行委員会
(商工振興課内) ☎0854-40-1052

フィルハーモニック・ウインズ大阪 雲南市特別演奏会

指揮: 松尾共哲

と き 5月26日(日) 13:30開場 14:00開演

と ころ 加茂文化ホールラメール (大ホール)

入場料 【指定席】3,500円 【自由席】一般3,000円、高校生以下2,000円(当日各500円増)

【問】 ラメール ☎0854-49-8500

ピアノコンサート ちはなプレミディ Vol.5

出演: 知花つくも (ピアノ)

曲目(予定):

J.S. バッハ「嬰ト短調のプレリュード」

ショパン「マズルカ Op.24-4」

ドビュッシー「ベルガマスク組曲よりパスピエ」

平日の昼下がりに、クラシックを楽しむトーク・コンサートです。演奏者本人による解説を交えながら、ラメールのスタインウェイピアノの響きをゆったりとお楽しみください。

と き 5月14日(火) 13:30開場 14:00開演

と ころ 加茂文化ホールラメール (大ホール)

入場料 無料

【問】 ラメール ☎0854-49-8500

古代鉄歌謡館・出雲神楽の夕べ

出演: 小河内神楽社中

幕間に日本の調べをお聴かせします♪

と き 5月11日(土) 19:30開場 20:00開演

と ころ 古代鉄歌謡館

入場料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

●市報うんなん No.174 2019年5月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019
✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 38,214人 (-178人)

男性 18,436人 (-83人)

女性 19,776人 (-95人)

世帯数 13,762世帯 (-9世帯)

平成31年4月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスイキで印刷しています。